大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 十二月十一日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用 三二一五 營業部專用 三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

軍縮第一委員會開かる

各國代表を前に 永野全權主張を堂々宣明

各國代表交々質問の矢を放つ 散會後コムミユニケ發表

【ロンドン十日發國通】軍縮第一委員會は十日午前十時半よりクレアランスハウスで開會された、日本よりは永野、永井兩全權、岩下、寺崎、榎本、山形の諸委員出席、イギリスからはチヤツト・フイールド提督、クレーギー參事官アメリカからはノーマン・デビス全權、スタンドレー提督アサートン參事官、フランスからカルド全權、イタリーからグランヂ全權とビスチア少將が

出席 した、先づ議事手續を討議し次で全般的討議に入り劈頭イギリス代表は質的制限並に量的制限案に關する自國の見解を表明、次でアメリカ代表も建艦競爭阻止の必要を力説した が次で永野全權は不脅威不侵略の鐵則を基調とする帝國政府の軍縮方針を具體的に説明し特に永野全權は共通最大限を基調とする帝國政府の提案を劈頭第一に討議し然る後第二次的な諸問題に及ぶのが至當なることを指摘した永野全權の見解に對し各國代表は交々質問の矢を放つたが結局共通最大限を基調とする軍縮方式を即時討議するに決定した次いでフランス、イタリー兩國代表も意見を開陳し午後零時二十五分を以て一段落を遂げた、尚散會後左の如き共同コムミユニケが發表された

海軍縮少本會議第一委員會は十日午前十時半より第一回の會議を開催した、會議は先づ議事手續きを考慮した後九日の全體會議で開始された全般的討議を續行した、英本國代表はロンドン海軍條約第四編に基き質的並に量的制限に關する見解を表明した、次でアメリカ、日本、フランス、イタリー各國代表もこれ等の問題に就き意見を開陳し次いで量的制限の問題に就き討議をなしたが第一委員會は十一日午後三時半より會議を再開、共通最大限の軍縮方式に

就き 重ねて永野全權の説明を聽取することゝなつた

我が軍縮方式を徹底せしめた事は愉快

―永野全權會議後語る―

【ロンドン十日發國通】永野全權は委員會終了後代表本部に引揚げて語る

本日の委員會で帝國政府の主張が通り共通最大限を基調とする軍縮方式を各國代表に充分説明出來る事となつたのは同慶に堪えない、英米兩國代表が從來の頑強な立場を緩和し新方式の討議に同意した事情、動機に就ては種々な見方や意見も立つだらうが英米兩國代表の動機如何は問ふところでない、帝國全權團は確固不拔の信念に基き安當公正な主張を堅持、飽くまで各國代表の蒙を啓く決心だ

日本代表部 作戰を練る

【ロンドン九日發國通】帝國全權團は九日夜永野全權を中心に岩下、稻垣、阿部の三大佐等が參集し深更に至る迄委員會に臨む作戰を協議したが飽く迄共通最大限を基調とする帝國政府の軍縮鐵則を堅持して正攻法により左の方針で主張の貫徹を圖る事に決定した

一、量的制限が出來ぬ場合にはせめて質的制限でも達成しようとの見解は俗耳に入り易い議論だが國防の實際に當る責任當局として斯かる俗論には絶對同意出來ない

一、質的制限と量的制限とは不可分の關係にあり、質的制限だけでは軍備縮少の目的が達成されぬ事は云ふ迄もない、帝國政府は徹底的軍備縮少に依り不脅威不侵略の鐵則を確立する事を期し是非とも海軍力の量的大縮減を主張する

一、永野全權は以上の帝國政府の決意を開陳するが第一委員會で質的制限先議案が出れば即座に帝國政府の方針を説き反對を唱へる

ソ聯政府が 極東兵力充實に腐心

【ハルビン國通】ソ聯政府は東部シベリヤ及び外蒙の兵力充實に腐心しつゝあるが、ソ聯駐在一佛人技師よりの情報に依れば赤軍の近状は左の如きものである

一、東部シベリヤ方面

イ 對日軍備の强化に努める一方不時の運輸通絡杜絶を考慮し極東軍に數ヶ月の自給自足の能力を賦與する爲信頼に足るべき强力な兵を常駐せしめつゝある

ロ 軍隊と地方民分離し軍隊内に不滿爆發脱走兵相次ぎ軍の精神的動搖漸次擴大しつゝあるに鑑み首腦部はあらゆる手段を講じて士氣の養成に努めつゝある

ハ 極東に於て責任的地位にある軍内外の全ユダヤ人を極東より一掃せんとしつゝある

ニ 極東軍の惡化を阻止し之が統一强化の爲ブリユツベル元帥を急遽極東に歸任せしめる

二、外蒙方面

外蒙赤軍にあつても機械科部隊の各種の兵器技術者の增加に努めつゝあるが十月頃より貨物自動車二百臺、裝甲自動車八臺、戰車六臺を增加すると共に入ソ教育中であつた運轉士、機關士等の新技師二百名を歸國せしめた、而して赤軍の化學兵器、技師なども相當優秀にして軍隊教練亦猛烈を極めて居るが非常の際果して所期の威力を發揮し得るや又國民の支持を得るや否やは未だ豫測し難い

海軍辭令

【東京國通】十日左の海軍將官に對し待命が發令された

軍令部出仕 海軍中將 松山茂
海軍中將 村田豐太郎
海軍中將 後藤章
海軍中將 河村儀一郎
海軍中將 小野彌一
海軍中將 山下兼満
軍醫中將 伏島忠雄
艦政本部出仕 海軍中將 井上肇治
艦政本部出仕 造兵中將 岸本鹿
軍令部出仕 海軍少將 洪泰夫
海軍少將 多田永昌
海軍少將 西尾四郎
機關少將 吉田信一
海軍少將 武富邦茂
海軍少將 中嶋隆吉
海軍少將 島津忠重（公爵）
海軍少將 鈴木嘉助
海軍少將 伊藤利三郎
機關少將 小島謙太郎
軍醫少將 沖本至
軍醫少將 菊地貢
艦政本部出仕 海軍少將 勝正吉
海軍少將 栗野原謙三

待命仰付けらる（各通）

商震の辭職で第三十二軍動搖

萬福麟軍との對立險惡化す

【天津十一日發國通】商震氏の辭表提出後第三十二軍は頗る動搖し保定附近に於ける商震軍と萬福麟軍は目下對峙狀態にして何日火蓋が切られるかも知れぬ有樣である

河北省政府各廳長 一齊に辭表提出

【天津十一日發國通】河北省政府民政廳長李倍基氏以下各廳長並びに委員全部は商震氏と行動を共にする事に決し十日夕刻行政院にあて正式に辭表を提出した、此爲目下河北省政府は機能を失つた形である

津沽保安司令部も 殘務整理着手

【天津十一日發國通】商震氏は辭表提出後津沽保安司令部並に駐津辦事處に速に殘務整理を行ふ樣電命したが駐津辦事處は既に十日文件の收發を停止した、保安司令部も整理に忙殺されてゐる

商震氏の辭任 承認 陝西省主席に任命か

【南京十一日發國通】商震氏の辭表は昨十日南京政府に受理されたが商氏の外遊は許可されず近く行政院秘書長に任命される邵力子氏の後任として陝西省主席に任命される模樣である

王正廷氏 歸途に就く

【門司國通】日支親善の爲め來朝中の王正廷氏は十日午後九時下關着、午後十一時門司驛發列車で長崎經由歸國の途に就いた、王氏は語る

來朝中各方面より熱誠な歡迎を受けた事は感激の外ない、貴國訪問は十二年振りであつたが貴國の進歩發達には驚くの外はない北支自治問題は出先の事故新聞を見て知つた程だからそれに對する自分の意見は歸國後よく事情を調査の上でなければ述べられない

陸相時局談

【東京國通】定例閣議後川島陸相は左の如く語つた

議會が解散になるかどうかは少しもわからぬ、解散になつても豫算の行使にはさして不都合はない、陸軍としては解散となつてもかまはない、北支問題は南京政府が餘程認識を深めた結果大體軌道に乘つた樣だが此問題は日滿支三國の將來に重大影響を及ぼすもの故全幅的に南京政府を信頼する事は出來ない、日本としては此の狀態が眞に三國に福祉を齎らす樣な名實を完全に備へるまで斷じて監視を怠つてはならぬ

支那の銀賣却申入れには うつかり應ぜられぬ

内地爲替銀行の意向

【東京國通】最近中國銀行より我駐支出先外交機關に對し日本内地で現銀一千萬元賣却方を内々で交渉申込みがあつたので右機關は我爲替銀行と之に就き種々協議中だが、右に關し内地爲替銀行の意向は輕々に申越しに應じられないと爲してゐる、即ち我國は今次の幣制改革には始めより不贊成を唱へ强硬な態度を持して來た爲め之が緩和を圖る手段として右申込みをなし來つたものかとも思はれるが、今此處で之を受諾するとなれば從來の反對態度を捨てゝ間接に今回の幣制改革にサポートを興へる事となり、態度矛盾する事になるから敢えて受諾する事は出來ない、又右現銀賣却代金を内地に止め置くとの事であるが、之

陸軍政務次官後任 津崎氏有力

【東京國通】詮衡中の陸軍政務次官の有力候補に鹿兒島縣選出代議士津崎尚武氏が擧げられてゐる（寫眞は津崎氏）

人事往來

▲宮本重久氏（貿易商）十日午後來京國都ホテル
▲永見順吉氏（大同殖産）同
▲山内竹雄氏（滿洲國官吏）同

昭和十年の回顧（十一）

犯罪新戰術は一種の流行病

三月を境にどんく檢擧

今までの滿洲一般の慣習と日日新たに入り込む夥しい人のために人口に比較して犯罪數は非常に多い、そして搜査範圍が擴大されてゐる關係で檢擧に苦心と努力を要することは論を俟たない、附屬地内一ヶ月の犯罪

發生 は二百八―九十件乃至三百件を上下し、檢擧率は内務省平均九割八分には及ばないが八割强で先づ全滿では恥しくない好成績である、いろくのハンデイキヤツプのついてゐる新京附屬地内で之丈の犯罪檢擧率をあげるには他に比べて數倍の努力と頭を惱してゐる今まで司法係に漲つてゐた或る暗雲が三月の大異動で一掃され内勤刑事室とも和氣靄々他の目にも小氣味よい朗らかな空氣で滿されてゐる、從つて犯罪檢擧も三月を劃期に毎月面白い程檢擧されてゐる、犯罪について一々檢討して見ると今まで一等多かつた竊盜犯は依然として第一位を占めてゐるが内地人の犯人增加につれて智能犯が漸次增加しそれが

滿人 方面にも徐々に多くなりつゝあることだ、詐欺橫領の滿人犯人が最近特に多くなつたことは犯罪上見逃し得ない新傾向であつて一般爲政者の大いに關心を要することゝ思ふ、本年の犯罪史を繙いて見ると殘虐面をそむける犯罪は次第に減つて新手犯罪が增へてゐるしかもそれが内地から大連新京といふ場合に一種の流行病的にやつて來てゐるところが面白い、新京最初の自動車ギヤングなどがそれで捕つて見れば何だこんな奴かといつたやうな犯人であるが犯罪が新しいだけに當局の苦心は大抵でない、この犯人逮捕には岩佐警務部長が警務部長賞を特賞した位で一時は全新京市民の視聽がギヤング事件に注がれ、當局の

活動 の一擧手一投足も監視されてゐるやうな鹽梅でその苦心は想像以上のものであつた、稀代の大物がこうして捕はれる位であるから普通の竊盜にしろ詐欺橫領犯にしろ管内の事件は全部檢擧されてゐる、只一つ七月三十日京圖線列車轉覆事件のどさくさに紛れ東站新京鐵路局二階應接間を舞台に行はれた二萬圓詐欺事件は管轄は違ふが何等の手掛りなく越年することは心殘りがしてならぬ、昭和十年中の主なる犯罪を揭げると

△一月五日午後五時頃富士町三丁目高橋勝次（興業師）方へ年始に行つて安藤榮太郎が室町柳井末一（四五）に日本刀で斬り殺された犯人安藤は直ちに逮捕

△二月十日八千代館前に置いてあつた大タク自動車四九六號が

僅か に三、四分の間に竊取された事件の犯人滿鐵建設事務所運轉手富田武を梅ヶ枝町壽アパートで十七日午後四時三十分逮捕

△四月十五日午後十時過ぎ新京驛前から富士屋タクシーに乘つた二人連れ内地人紳士風の男が白菊小學校下まで來ると運轉手榊原新一の背後から短刀で刺し現金十圓と時計を强奪逃走したギヤング事件同月二十一日犯人の投宿せる東二條八島館で印鑑を發見それに端緒を得捜査の結果五月八日奉天にて谷本、二田口、中谷三刑事が逮捕犯人上村虎之助、梅木喜美人、殊勳の新京署司法係に岩佐警務部長特賞

△六月二十二日午前二時强盜殺人犯未決囚川豐喜領事館刑務所脱獄二十四日午前九時公主嶺署で逮捕

△七月三十日午前十時頃四道街滿人

錢莊 永賓興で新京鐵路局會計山本貢次と稱し店員二名を誘ひ出し東站鐵路局樓上應接間で二萬圓を詐取逃走（未逮捕）

△七月三十一日午後八時頃新京タクシー運轉手碓井俊（二八）を京吉街道新京起點八キロの國道東側粟畑で射殺レツヂ自動車を强奪逃走した犯人元滿洲國上尉程顯章（二五）城内黎明寮コツク菊山金（二三）を八月一日午前九時頃京吉街道で新京署二田口、成松形事ら逮捕强奪自動車拳銃一挺を押收

△十月五日午後九時頃城内東三道街安藤洋行主安藤芳吉（三六）妻答枝（三二）平島ミキ（四二）が店員西村作次に拳銃で射たれ答枝ミキ即死安藤氏奇蹟的に助る、犯人西村自殺

△十月二十六日正隆支店吉野遊一（二三）一萬八千圓橫領新杵藝妓かの子こと藤村タイ子（二二）を落籍同居中逮捕

なほ新京領事館檢事々務の刑事事件受付は五百五十件、内不起訴二百五十六件、刑事公判百六十三回、豫審請求十件前年より約九十件の增加である

最後の切札八枚

■女八人性沉時代■

（合作）
藤蝶子……吟子
大林梅子……新井綱子
鷲尾雨工……夏川靜江
木下八郎……飯田蝶子
黒田……大附喜久美

女？女？女？ 20 誤解（二十） 飯田蝶子作

『あいつと云ふのは、彼の三和子さんのことかい？……おやア何かあつたんだナ』

『うむ！』

『一體、どんな事があつたんだい？』

『彼女は結婚するさうだ』

と、昌造は、吐き出すやうに云つた。

『結婚？三和子さんがかえ？』

清水も、意外なやうに斯う云つて、昌造の顔を見てゐた。

『僕ア、彼の女だけは信じてゐたんだが、見損くなつたよ』

『だが、そいつア何かの間違ひぢやないのかい？どうも僕には信じられないな』

『信じられないと云つて、事實なんだから仕方がないさ』

『一體、誰から聞いたんだい』

『誰でもない。三和子自身が僕に云つたんだ。だから、これ程確かな事實はない』

『へえ？私は、結婚しますつてかい？』

『はつきり、さう言ひ切つた譯ぢやないが、何しろ叔父さんと云ふ人のすゝめだから、拒絶する譯には行かないといふんだ。』

『そいつはおかしいな？僕にはちよつと信じられない氣がするネ』

『君が信じられなくても、事實がさうなんだから仕樣がないよ』

『さうかなア。彼の人のことは、或る程度まで僕も知つてるが、まさかと思ふネ』

『どう君が信じないところで、事實は飽までも事實さ！女ごゝろなんてものは、秋の空のやうに、たよりないものだ。折角、こつちが眞面目な氣持で對してゐるのを、むざくと裏切るのかと思ふと、僕で仕樣がないんだ』

『……？』

『だから、他に女を見つけて、あいつに見せつけてやらうと思つて心當りをあたつてみるんだが、君誰か適當なのはないかネ』

『うむ。事實とすると、僕も癪にさはるなア……だが、三和子さんに限つて、そんな……兎に角、僕が一度會つて見やう。さうして眞意を聞いてみやうぢやないか』

吉永は、まだ三和子を信じてゐるらしく頻りに首を捻つてゐた。

『まあ、三和子に會ふなんてことは止したはうがいゝネ。おせつかいをして恥を搔いちや詰らない』

『いや、恥を搔くと云つても、僕が搔くんだから差支へない。これも、君達のことを思ふからなんだとにかく、あまり厭世的にならないはうがいゝよ。何とかなるさ』

『うむ』

『僕の考へぢや、三和子さん自身の氣持としては、決して、結婚の意志があるんぢやないと思ふんだ其の叔父さんとか云ふ人から、結婚を强いられてゐるのは事實だらうが、何か、其處には複雜したわけがあつて三和子さんとしては拒絶することが出來ない、と、斯う云ふんぢやないのかい？』

『だから、拒絶することが出來なければア、結局、結婚すると云ふことになるぢやないか……』

『それは、或はさう云ふことになるかも知れないが、とにかく、三和子さんの心境を訊いて見なければ判らないよ。兎に角、僕に委して置き給へ！明日にも三和子さんに會つて見ることにしやう』

吉永は、昌造を慰めて其の日は歸つて行つた。

彼で昌造は、漲ぐましいやうな感謝の湧くのを覺えた。

其の翌日の午後。

昌造の下宿には珍らしく三和子の姿と吉永が見えてゐた。

「あす防空デー！ 講演と映畫の會 午前、午後は城内商務會で 夜間は公會堂で

明十二日の防空デーは防空講演と映畫の會を午後六時から記念公會堂で開催されるが、講師は特別市公署總務處長植田貢太郎氏である、なほ特別市でも城内商務會で當日午前午後の二回に亘り講演と映畫の會を催すはず、觀覽無料多數市民の來場を歡迎する

歳末各家庭で押賣に御注意 立ち廻つたらすぐ警察へ

新京署及び領警署の歳末特別警戒は十日から開始されたが十日夜は零下廿六―七度の酷寒を冒し十一日午前四時半まで市内外に亘り徹宵警戒に當つた、この警戒は十二月廿八日頃まで連續的に行はれるので不良分子の附屬地侵入は先づ安全と思はれるが最近市内各社宅官舍街方面に物賣强要お札賣の類が横行してゐるとの情報に警察ではこれ等の取締にも當つてゐるが若しかゝる類が見へた時は即刻警察なり最寄派出所へ屆け出るやう望んでゐる

國際スパイが 新義州の教會に無電受信機

【新義州國通】新義州眞砂町アメリカ人經營の天主教會に無電の受信機を備付け海外と或種の連絡を取つて居るのを新義州憲兵隊で探知し、實地調査の上告發した、國際スパイの一味かとみられて居る

保險掛金横領犯人捕はる

本籍神奈川縣横濱市生れ福永芳數（二八）は十一月二十六日頃チチハル駐在第一徵兵保險會社外務員小林兵平氏と知り合ひになつたのを奇貨とし保險勸誘の手傳をするうち小林氏保管に係る重要書類を窃取逃走大黑河方面に到り保險金三百數十圓を横領逃走チチハル領警より全滿各署に手配中とも知らず福永は本月六日頃來京市内大和通太平旅館に投宿々料十四圓を踏み倒し姿を晦し市内徘徊中十日午後七時過ぎ東二條派出所員に逮捕された

海寛匪を撃滅

【奉天國通】三毛部隊入電＝井上討伐隊は第一目標を海寛匪に向け極力討伐中であつたが、十二月五日該匪團約七十が滿鐵線を越え西走したのを知り直ちに之を追撃牛莊北方廿五キロの地點に於て該匪と遭遇、交戰十時間餘にして之に全滅的打擊を與へ潰走せしめた、右戰鬪に於る我方の損害軍輕傷十一名

小陵河口海中に墜落の 青木大尉の大捜査

【チチハル國通】去る二日錦州方面で射擊演習中小陵河口の海中に墜落、行方不明となつた當地飛行隊青木大尉の其後の捜査状況に關し當地飛行隊への入電によれば墜落地點は岸より五十五キロの海中で結氷の爲め捜索隊は現場に近付かれず錦州飛行隊の空中捜査によるも搭乗者の死體發見は困難な狀態にある、九日陸上捜査隊は碎氷船で現場に赴く旨の報告があつたが部下の遭難に沈痛の白石隊長は十日飛行機で急遽遭難現場に急行の上、空海陸の三方面より改めて大捜査を行ふ事となつた

舞鶴要港部 偵察機墜落 二名即死

【大津國通】十日午前九時半頃滋賀縣高島郡川上村で舞鶴要港部の水上偵察機が墜落し搭乘者三名（小峰一等兵曹、近藤中尉、宮崎一等航空兵）即死した

來る十四日は義士記念日 各小學校の催し

十四日の義士記念日に白菊小學校では義士に關する圖畫、綴葉書などを募つて義士會展覽會と講演會を催す、八島小學校の記念行事はまだ具體的に決つてゐないが講話とスケート大會を催す豫定、西廣場小學校ではまだ決定してゐない、室町小學校は昨年から義士祭、楠公祭、東郷祭など全部とり纏めて建國祭の前日に慰靈祭を行ふことになつたので別に義士會の催はなさず各クラス毎に先生が講話をする程度である

ファンの待望裡に 放送新人の打合せ會 本社の主催であす放送局に

隠れたる演藝の新人を世に送り出すべく劃期的試みとして本社主催で行はれた第一回演藝放送新人募集は多數應募者中より斯界權威者による嚴重詮衡を經て新鋭有能の才に富む十一人の新人を當選者と決定、既報の如く各種目に亘つて豫想以上の收穫を收め得たが、右新人による演藝放送は放送局移轉直後の整備其他諸種の支障により延び〳〵となつてゐた所、この程やうやくその準備も整つたので年内に余された日曜日お晝の演藝時間を使用して華やかに行はれることになつた、日取りは大體二十二、二十九の兩日に亘つて行はれる筈であるが、これに先立つて十二日午後六時より新京放送局において新人當選者參集して放送打合せを行ふことになつた地元演藝漸く充實しつゝある昨今、これら新人による放送は地元演藝に一段の精彩を加へるものとして期待を帰るものがあらう

寒さ衰へず凍傷患者續出 きのふは十一名けふは七名

相變らず續く酷寒で新京の凍傷新患者は毎日外科醫に押寄せ新京醫院へはきのふ十一名今日も午前中だけで七名治療をうけた殆ど耳殼をやられてゐる

耐寒徒歩旅行の六氏來社

酷寒卅余度の海拉爾から約六ヶ月かゝつて九日新京に到着した耐寒徒歩旅行の一行六名が十一日本社を訪問、眞赤に熱けた顏をかゞやかせて目的體驗を語つた

我々一行の目的は眞實の滿洲の姿を認識することです又交通、宗教等も我々の研究課題です、新京まで來る途中我々の目に映つたのは漫然渡滿する人々が都會にのみあこがれるのはどうしたことかと言ふことです、北滿の沃野は日本人農民を一日千秋の思ひで移住するのを待つて居るのです

尚一行の氏名及コースは次の通り

澤井信敏、塚原岩男、江藤守茂、石田政晴、田中正義新海士郎の六君で、ハイラル―チ、ハル―ハルビン―密山―ハルビン―新京、明十二日一行は四平街四洮線を經てチ、ハル―佳木斯―富錦―黑河へ行く豫定である

正月休み利用の見學團を募る ビューローが上海、青島へ

ジャパンツーリストビューロー大連支部では例年の通り年末年始の休暇を利用して上海青島視察旅行團を全滿から募集する、期日は十二月三十日大連出帆青島丸で出發、一月四日上海發歸路につく、團費は大人六十五圓、子供五十一圓人員百名限り、締切り十五日まで、申込箇所ビューロー（電話三―三三九三）まで

寒さで 汽車も延着

寒さで汽車が走らずけさの八時五十分着豫定の大連發急行列車は三十分遅れ九時二十分到着、哈爾浜からの午前十一時三十二分着豫定列車は五十二分遅れて午後零時二十四分漸く到着した

稻葉賢一氏の防空献金

新京地方事務所庶務係長稻葉賢一氏は十日防空献金として金五十圓を防空協會へ寄附した

特種婦人の入院代 全額負擔要望 料理屋組合側で協議

滿鐵婦人病棟に入院中の特種婦人患者は一日平均五十名内外に上つてゐるが、これらは食費として一人一日五十錢のほか、治療費の如きも公費負擔とはいふものゝ、注射の如きはサルバルサン以外は全部料理屋組合の負擔であり、この費用も相當莫大なものがあり本年一月同病棟開設以來今日までの組合側の負擔額は實に二萬七千余圓に上つてゐる始末で、同組合ではこの過重なる負擔に耐へ兼ねるとあつて、これを全部公費支拂にすべく、十一日夜役員會を開いて當局に陳情することゝなつた、なほ本年四月以來の新入院患者並にこれが公費補助額を示せば左の通りである

	患者	補助額（圓 錢）
四月	八三	四九八、二〇
五月	七五	四八〇、二〇
六月	八九	五九四、二〇
七月	一〇五	七〇六、〇〇
八月	九六	七七六、四〇
九月	八九	五七七、六〇
十月	一〇八	六九三、九〇

邪教一掃の大方針 司法部首腦會議を開く

【東京國通】大本教の大彈壓後司法省としては該問題の處分に就て愼重を期してゐるが十日午前三時より上京中の吉益大阪檢事長は大臣官邸に小原法相を訪問長島次官、光行檢事廳長、金山東京檢事長、岩村刑事局長を參加せしめて午後五時まで重要協議したが席上吉益檢事長より大本教の内容に關し詳細報告し司法省としては左の方針を採り今後の對策に遺憾なきを期する筈である

一、教主出口を不敬罪で正式起訴し次いで他の被疑者をも容赦せずに斷乎處置する

一、今回の處分は前回の如き微溫的でなく邪教一切の一掃を目指して國民思想を惑はせる大本教を根本的に彈壓するにあり將來禍根を殘さぬやうにする

南滿瓦斯支店長 更迭披露宴

南滿瓦斯新京支店長更任披露は十日午後六時ヤマトホテルで日滿各要人等百數十名を招待盛大に行はれたがデザートコースに入り靑木前支店長、太田新支店長の挨拶がありそれに對し來賓を代表して石崎商議會頭謝辭を述べ歡談二時間余で散會

こゝにも躍進の跡 國都の排泄量 屎尿、塵芥、傳染病その他 數字を拾つて見る

余り綺麗な商賣ではなく、仕事は多い上にすぐ一般の非難を浴びるといふので滿鐵各機關中でも鬼門とされてゐる新京衛生隊が本年四月以來取扱つて來た屎尿、塵芥、傳染病その他の數字を拾つて見るとまづ附屬地市民六萬五千名が十月末までこゝ七ヶ月に排泄した屎尿は千百六十一萬二千六百リットルといふ莫大な數字だ、これを一戸當りにすると千七十七リットル、一人當り百八十四リットル、一ヶ月の平均は總量百六十五萬八千九百四十三リットル、一戸當り百五十四リットル、一人當り廿六リットル、これを過年度に比較して人口の增加とゝもに年々激增を示してゐること想像の通りで、事變前の昭和五年一ヶ月平均總量六十五萬五千二百二十四立に比べて約二倍半に當つてゐる、塵芥は本年四月いらい同期間中に二千九百九十七萬六千八百二十キロ、一戸當り二千七百四十四キロ、一人當り四百七十キロ、これを一ヶ月平均にして見ると總量四百二十八萬二千四百三キロ、一戸當り三百九十二キロ、一人當り六十七キロといふのでこれまた著しい增加だ、序でに傳染病だが四月いらい三百六十名、これに要した費用は治療費だけで二萬七千二百九十四圓七十七錢また衛生作業に使役した車馬數が同期間中に塵芥では自動車千三百十七台と馬車千六百四十台、屎尿が自動車千百十四台、馬車八百五十台、そうしてこれらに從事した人夫が總延四萬六百七十二人となつてゐる

齊市に極寒 零下三十度七

【チチハル國通】こゝ二、三日以來興安嶺を中心として北滿の溫度は急激に低下し十日午前五時のチチハルの溫度は零下三十度七分でここ數年來十二月の氣溫としてはめずらしく昨年十二月十日のそれに比して三度餘低い有樣である

兒玉本部隊 慰靈祭執行

【チチハル國通】吉林省肅淸工作に於て淸田少佐等四十八勇士を失つた兒玉本部隊麾下の田路部隊では來る十二日午後二時より當地〇隊本部内で嚴肅に慰靈祭を執行、樂土の守護神と化した英靈を弔ふことゝなつた

丸茂市長披露宴

【大連國通】丸茂新任大連市長は十日午後六時からヤマトホテルに於て官民代表三百名を招き盛大なる新任披露宴を張つた、席上丸茂市長の挨拶あり之に對し樂島商議會頭の祝辭あつて八時散會した

冬季オリムピック 試合日割決定

【東京國通】第四回冬季オリムピック大會は愈々明春二月六日から十六日迄ドイツのガルミッシュパルテンキルヘンに於て開催され參加國二十二ヶ國で日本からはスキースケートに四十九名の代表を送る事となつたが競技日割は左の如く決定した

△二月六日開會式

△スキー 七、八、九日滑走十、十二、十五日長距離競爭、十三、十六日ジャンプ

△スケート 六日より十六日迄アイスホッケー、十一、十二、十三、十四日スピード、競爭九日から十五日迄フィギア

△十六日閉會式

郷土教育研究會

滿鐵教育研究會第四區（四平街以北）では十一日午前九時から午後四時まで西廣場小學校で郷土教育研究會を催した出席者は各校一名づゝの委員十三名であつた

帝キネの懇談會

開館近きを控えた帝都キネマでは十日午後七時より大陸春に新聞社關係を招待して今後の興行方針上映々畫その他に關する懇談會を催した、尚開館は豫定通り二十日に行はれる筈で披露興行は高田プロ「突破無電」メトロ「時計は踊る」の二本立で、初日、二日目は招待興行として夜間に限り一般に無料開放される筈である

あす（十二日）

△防空講演と映畫の夕後六時公會堂

△山口新京警備司令官後九時着任

今晩の主なる放送番組

▲七・〇〇舞臺劇假名手本忠臣藏七段目場景百姓與一兵衛住家の場（新京）新京座▲七・五〇浪花節母（大阪）天光軒滿月

仙人掌

「清光」といふカフエーのクリスマス券を見たが、乾杯券やら晩餐券、寶探し券、お土產券たしかこの四枚が切取式になつてゐて凝つてゐると思つた、ペンで書いた番號を見ると、二百六十何番とある、ほう大したもんだと一寸計算して見たです▲モンテカルロ繁昌らしいが、もうそろそろ客は附屬地に歸りつゝあるといふ説もある、内地から來たダンサーがどうも下手だと言つてる人もある、お次は扇芳會館の番だ▲キャピタルでは大連のペロケで出してるやうな「キャピタル・ニュース」を近く出すべく原稿募集中の由▲ゆふべ新京會館は滿三周年で賑はつた、笠松マネヂャー人情味溢れた挨拶をして勤續者への賞品授與をやつた▲客への景品は台灣產蛇皮のガマ口だつた

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴

日の出 午前七時三分

日の入 午後四時〇〇分

月の出 午後六時六分

月の入 午前八時四十八分

けふの氣溫 最高零下十八度 最低零下廿六度

よい見て確正で丈夫
ヘンミ体温計
平型三分計 1圓30錢
棒狀一分計 1圓50錢
東京日本橋區本町四丁目
發賣元 淺井合名會社
滿鐵御用 全滿各地有名藥房に有り

新京見物場
性
性の百貨店
新京富士町 みくに湯横

あんま
鍼灸
東一条橋々詰
九州堂療院
電話三ノ六五〇九番

演藝

洋畫日本語版 地方映畫館より拒否 スーパーインポーズを要望

洋畫演出の一方法として先年の「再生の港」を第一石として過般パラマウント、PTに依つて七本の日本語版が世に送られたが、その賛否何れとも世論の一致は見ぬにしても觀客に果して喜ばれるか否かを疑問視して、本紙既報の如くPOLでは今後はその洋畫の日本語版製作を放棄してスーパー・インポーズにする事に方針を樹てるに至つたが、既成作品に對して、其後配給を受くる地方館側は一層拒否的態度を示して居る、既成日本語版は、PTに「キートンの爆彈成金」「ヴエルダン」「母性の秘密」「ウイリアム・テル」があり、パラマウントに「ロイドの足が第一」「人生は四十二から」「生命の雜踏」があるが、之等を上映せむとする地方館は、その發聲効果の上から遜色ある再生機に依る爲に演出効果の低下甚しきを惧るゝもの如くで、出來得べくんば既成作品をもスーパー・インポーズに作り替えて欲しい等の要望さへ現れて居る、パラマウント社は「人生は四十二から」のみ日本語版の他に三本の日本版を用意してゐるが、之を以て今後は日本語版を製作しない模樣である、右に就きパラマウント東京本社營業部では

「未だはつきりしたことは云へないが、日本語版製作費が莫大ですから、情勢の如何によつては、之を以て（劇映畫を除く記錄映畫は日本語版として公開する）或ひは製作を中止するかも知れない」

と語つてゐる、尚、又同社大阪支社長平井之善氏も日本語版より日本版の方を執る意向を示してゐる

マキノトーキー新作品 年内に一本封切

千鳥興業會社では新生マキノ映畫の配給網整備に疾風的活躍を續けてゐるが、殊に地方に於ける契約館獲得運動は豫想以上順調に進捗せるもの如く、地方正月物の手廻しを急ぐため、大阪市内では急遽年内に第一彈を放つことゝなるらしく目下鋭意準備中であり、第一回發表作品として澤村國太郎、原駒子主演オールトーキー「江戸囃鼠小僧」か原駒子主演パートトーキー「女侠奴の小萬」の何れかが選ばれる模樣である

新キネ西田氏 近日赴阪

帝都キネマの開館により活況を豫想される正月興行控えて各館ともにプロ編成に秘策を練つてゐるが、新京キネマ西田利七氏はプロ打合せのため近日大阪に赴く豫定

撮影所だより

▽＝松竹・蒲田＝

「私のラバさん」に新人拔擢……池田忠雄脚色、齋藤寅次郎監督の超ナンセンス「私のラバさん」は目下撮影中であるが、女主人公おしげの役は築地まゆみが、「有りがとうさん」で多忙の爲、新人川瀬照子が拔擢され主演する事となつた

▽＝松竹・下加茂＝

撮影現況……十二月一日現在の各社撮影狀況左の如し◇多島泰三監督「め組の喧嘩」…劇中劇の舞臺面及び守田座内部のラブシーンの三日間に亘る撮影を終了、神明境内喧嘩場シーン撮影に入つた◇衣笠貞之助監督「雪之丞變化」完結篇…衣笠監督一流の凝つたセットに籠つて鋭意撮影中、◇星哲六監督「ぎつちよの秋太郎」（音響版）…第二週封切を目前に控へ強行撮影、伏見衛兵隊練兵場で所員全員にエキストラ三百を加へて喧嘩場シーン撮影中、◇大曾根辰夫監督「木曾の紅笠」（音響版）…配役の都合上一時中止、待機中であるが近く再開始、一氣に殘部撮影にかゝる筈

▽＝日活・東京＝

あこがれコンビ「戀女房」完成……片岡鐵兵作「閉め出された新妻」より鈴木紀子の脚色した「戀女房」は千葉泰樹監督、内田耕平撮影、小菊、新太郎のあこがれコンビで數作中の處、此程完成を見た、尚、島耕二作曲の主題歌がテイチクより發賣された

▽＝新興・東京＝

川手監督「乙女橋」撮影開始……川手二郎監督の第一回全發聲作品「乙女橋」は左の如く配役を決定、撮影中井朝一で信州ロケから撮影開始した

お加代（姫宮接子）お里（江川なほみ）幸吉（田中春男）仁平（三桝豐）若者（岡崎光彦）居酒屋のおばさん（田中筆子）郵便配達（小宮一晃）村長（大友壯之介）

大學の親方

松竹蒲田映畫、深田修造の「大學の赤ん坊」に次ぐ作品でサウンド版、岡齊與一の原作脚色になり小倉金彌が撮影に當つた。大工の倅宏（德大寺伸）とその友人細田（阿部正三郎）と汁粉屋の娘お蜂（大塚君代）を廻つて醸し出される戀と友情の感傷篇、阪本武、飯田蝶子がバイプレイヤーに廻つてこれに微笑みを盛らうと言つた趣向で、前作「大學の赤ん坊」同樣所謂スターシステムを無視してゐる所に興味が持てる、（十四日より長春座上映）スチールは德大寺と大塚

藝達者の 小太夫、權十郎、璃德

市川小太夫 市川小太夫は歌舞伎名門今賣出しの大旗頭、市川猿之助の實弟で東都梨園の麒麟兒といはれ東京俳優中の輕妙な舞踊家として名あり、兄猿之助がいまの菊五郎と對峙して斯界を二分して立つてをり、左團次、吉右衞門の人氣はすでに猿之助に移つてゐるが、彼猿之助をしてこの人氣を集めしめてゐるのは弟小太夫と八百藏とがその下にあつて口八丁手八丁の實力を以て三人束になつて兄弟助け合つてゐるからであつて本年八月歌舞伎座で歌舞伎バラエテイに發表した北陸道中膝栗毛が新しい味をみせて人氣を集めたのも、この三人に友右衞門芝鶴等の名トリオが熱演した賜である

それほど彼小太夫は兄とともに將來の歌舞伎王國を背負ふ幹部と囑目される人で新京での配役は得意の所作事「供奴」と「鬪の彌太ッペ」「勸進帳」の義經であるが、彌太平と供奴には彼の全幅が現はれるであらう

河原崎權十郎 東京歌舞伎役者の重鎭河原崎權十郎はこゝに紹介するまでもなくすでに歌舞伎ファンにはその眞髓を知られ、前進座の長十郎とともに河原崎の代表的俳優の一人である

從つて「だんまり」の天ジクの德兵衞は彼が最得意とする立役で而も江戸ッ子風のキビく〜した藝風は到底余人の眞似の出來ない味を見せ典型的の江戸役者である、

嵐璃德 歌舞伎界から映畫に入つては日活の尾上松之助と相對して帝キネの大御所として映畫ファンを熱狂せしめ再び歌舞伎に復歸してはその實演でも藝達者でファンに認められてゐる嵐璃德の名はあまりにも廣く知れわたつてゐるから今さらこゝに紹介するまでもないが彼は新京での舞臺では夜叉五郎ゑびす屋德右衞門、澤井屋金兵衞などに扮することゝなつてゐる

雜音

小太夫一座の開演に拮抗して長春座、新京キネマともに頑張る、松竹一番線にパラマウント本年度の佳作「情熱なき犯罪」を加へた長春座、「明治一代女」「街の入墨者」と日活大作を併立した新京キネマ、いゝ取組みである▲歳末景氣に煽られて、活動勝つか芝居勝つか、からならんとお互に面白くない▲「滿洲映畫旬報」十二月に限り一日十五日兩號合併して十七、八日頃發行の豫定と聞く興行街の發展とともに益々健在を祈つてやまない

ワ社正月封切映畫

△「頑張れキヤグニー」ロイド・ベーコン監督、ジエームス・キヤグニー主演△「僕は軍人」ロレダーマン、ハワード・ブレザートン共同監督、ジヤツキー・クーパー、メリー・アスター主演△「ブラウンの千兩役者」パスビー・バークレイ監督、ジョー・E・ブラウン主演

今日の演藝街

△長春座―十三日まで、阿部正三郎、磯野秋雄、三井秀男の「與太者と海水浴」高田浩吉、井上久榮の「船場の桑君」阪本武、飯田蝶子、八雲理惠子の「浮草物語」

△新京キネマ十二日まで、ポール・ホワイトマンの「ジヤズキング」ルドルフ・フオルスターの「朝やけ」杉狂兒の「結婚適齡期」

居住消息

轉居

▲土橋一郎氏（廣島縣）白菊町三丁目十六號ノ三へ

▲都甲謙介氏 千鳥町から祟智胡同六百五號へ

▲森安新太郎氏 住吉町から羽衣町一丁目十二番地へ

▲柳田三郎氏 梅ヶ枝町から入船町二丁目九番地山本方へ

木曜 十二月十二日 壬戌 十月二十七日 先負 開 角宿

●一白の人 舊交を温め援助引立を受くる事多大なる日 辰と辛と癸が吉

●二黑の人 發展を願ふより衰微を防ぐべき日和合事一 卯と壬と丑が吉

●三碧の人 策謀の功も無く意外の窮境に陷る危險の日 甲と辰と庚が吉

●四綠の人 實意現はれず人に認められざれど落膽すな 乙と巽と辛が吉

●五黄の人 物事に躊躇して好期を失ふべし病厄は警戒 卯と丙と丑が吉

●六白の人 勉强甲斐ありて當年最終の福祿に見舞はる 辰と丙と壬が吉

●七赤の人 氣運大吉樂しく新春を迎ふるに至る勉めよ 辰と癸と丑が吉

●八白の人 無事に見えても不穩の氣を含む油斷は禁物 乙と丁と壬が吉

●九紫の人 一家喜びに滿たされ新春活動の意氣揚らん 庚と亥丑とが吉

防空獻金現況報告

新京地方事務所取扱

一百圓新京キリスト教青年會、一百圓新京高等女學校校友會、一百圓新京藥品株式會社、十五圓中村壽吉、十五圓柳田丈一、十圓森茂二郎、七圓菱刈幸盛、十五圓針金スギ、一百十八圓廿九錢大經路分會、七百七十圓滿昌公司新京出張所、四圓二十錢岡田正、七圓五十錢山木秀雄、二十圓治郎丸令介、十圓渡邊浩志、七圓五十錢合芳男、二圓五十錢松尾チカ、十一圓九十錢孫藥堯、六圓三十錢侯元貞、四圓二十錢任茂盛、三圓三十錢侯作折、四圓二十錢劉占庭、十圓岩崎眞琴、一千八百四十七圓（高射機關銃一銃）石黑仙次郎、三百六十圓岡田榮一、二百三十圓伊賜庄次郎、一百圓明坂秀、一百圓林金次、七十圓本城德太郎、五十二圓森重六、五十二圓松田滿子、四十三圓八十錢齊藤定、三十八圓菅沼直人、三十圓多田保二郎、二十八圓六十錢大久保繁太郎、二十八圓六十錢土井明治郎、二十四圓二十錢梶原米吉、二十五圓石橋德太郎、二十圓香川義登、十七圓十錢寺澤豐、十五圓齋藤宗一、十五圓勝又文彥、十圓澤山勝太郎、十圓洙蔭四

淋疾の治療と豫防

日英米佛專賣特許

粉末挿入藥の發明！

銀の局所注入、或は内服を、あきたらずとなし、つひに本發明は完成された。

創製に就て

獨逸醫科大學が始祖　ウラルゴール療法の最初の研究は獨逸醫科大學泌尿科に於て開始され、次いで本邦に於ても東京帝大教授、土肥博士始め各學者間に於て、之を淋疾療法上に於ける新發見なりとして屢々報告討議された。此の間にあつて我社は率先、此の研究と實驗に着手し、各專門家に依囑し多大の犠牲を拂ひたる結果つひに彼れに優るものを創製し、日英米佛の製法專賣特許を得て發賣したのである。

淋疾難治の原因　元來、男子の淋疾は、尿道内の粘膜に潜在繁殖しつゝある淋菌が死滅せざれば根本的に全治するものに非ずとは、專門醫家の等しく肯定する所である。然るに之に對し從來の藥品は共に一長一短あり、容易に治療効果を期し難く、從つて淋疾の全治は頗る長日月を要し、此間に於ける患者の苦痛は頗る甚大である。

先づ殺菌と深達性　こゝに研究の基礎を置き、先づ「淋菌に對し殺菌力強き特殊の銀劑と、此の殺菌力を粘膜に滲透せしむる作用を有する色素劑とを、獨特の方法により化學的に結合し、同一藥品にて殺菌力と深達作用を兼備せしむる事」に成功した。之がウラルゴール完成の第一歩である。

創製途上の苦心　しかして研究當初は之を内服藥とすべく考究したれど、内服藥にては、いかに殺菌深達力ありと雖も結局は間接的補助劑たるを免かれず。よつて先づ之を水溶液とし、尿道内へ注入實驗したる所、其の主藥が特殊の銀劑と色素劑の化合物なるにより、色素の配合なき單なる銀劑溶液の注入に比し、治療効果著しきものある事が證明された。されど水溶液にては、尿道の彈力性によつて直ちに尿道外へ流出し、其の作用は一回僅か數分に過ぎず、かゝる短時間の作用にては、たとへ直接的なりとても尿道粘膜に潜在する頑強なる淋菌に對しては、五十歩百歩の感あり、よつて更らに之を固型棒狀藥としたるが、是れにても溶解及び作用の點に於て種々缺點あり、效力不充分なる事が判明した。

粉末に成功

茲に於て再び研究と實驗を續け、つひに之を粉末とし、しかして此の粉末を直ちに溶解する極めて薄き皮の細き管中に入れたのである。故に此の管を尿道へ挿入すれば、ニ外管は直ちに溶解し、内容は粉末なるが故に、水溶液の如く直ちに外部へ流出する事なく、尿道の彈力性によつて却つて、尿道粘膜の微細なる部分にまで平等に分布密着し、其まゝ體溫と分泌液によつて除々に溶解浸潤しつゝ、數時間にわたり殺菌深達作用を連續し、粘膜表面にある淋菌は勿論、粘膜側管及び深部に潜伏する淋菌にまで、其の殺菌力を深達せしめここに始めて眞の本格的治療法に到達し、しかも長時間の作用中も、刺戟、副作用、不快感なからしむる事に成功した。之が現在のウラルゴールである。

かくてウラルゴールは其の實際的治療效果と安全なる使用法とによつて、ひとり各專門醫家のみならず、專門外にまで着々と使用せられ益々名聲を高めつゝある。

未實驗者は卽時之を使用して快心の結果を得られよ。

適應症	
男子の淋疾	感染後、早々なれば短管三本入を使用すべし。慢性、或は再發は最初に短管十本入を、次に中管十本入を使用すべし。惡性か、或は數年にわたる固疾慢性症は、短管、中管の次ぎに長管十本入を使用すべし。雜菌性尿道カタルは短管十本入を使用すべし。
	女子尿道淋、膣淋、淋毒性子宮内膜炎、直腸（肛門）淋には中管十本入を使用すべし。
	少女膣淋、子宮頸管淋には短管十本入を使用すべし。

豫防に就て

接觸後、既に尿道内へ入りたる淋菌に對しては從來の豫防法にては時既に遲し。然るにウラルゴールは此の場合に於ても事後、廿四時間以内なれば短管一本にて、よく豫防に奏効す。故に實際問題として非常に便利なり。

粉末なればこそ

ウラルゴールの内容は粉末なれば全然水壓力なく、從つて淋菌を後部へ移送する危險なし、また長時間の作用中も無刺戟にて副作用なく平常と何等異なる所なし。使用法も頗る簡單にて安全、携帶にも甚だ便利なり。之等の諸點も亦粉末挿入藥の大なる特長である。

（治療用としては一日一本或は二本使用の事）
（使用に要する時間、一本僅かに二、三分）
（殺菌作用持續時間、一本にて三時間より六時間）

日英米佛專賣特許
ウラルゴールの種類と價格

種類	用途	價格
短管三本入	（豫防用、初感染用）	クリーム・カバー付　〇円七五
同　十本入	（少女膣用、子宮頸管用・男子慢性及再發初期用）	同　二円〇〇
中管十本入	（男子慢性及再發用・女子尿道及膣用）	同　二円五〇
長管十本入	（男子慢性固疾用）	同　三円〇〇

（外に大箱入、病院用あり）

類似名あり、ウラルゴールの短管、又は中管、或は長管と必ず御指定を乞ふ。各地の藥店及びデパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接發賣元へ御注文あれば代金引換其他便宜の方法にて直ちに送附す。（前金註文は送料當方負擔・小額は郵券代用にても可）

實驗各博士の說明書進呈

藥種貿易商　發賣元　友田合資會社
東京市日本橋區本町三ノ一
電話日本橋（二八〇二八一・七四七・七四八・七四九）
振替口座・東京・一一九三八

ウラルゴール

T.94

首都著名齒科醫院案内　本欄取扱國通

齒科菱刈医院　新京朝日通り三五（領事館通）　電話（3）

冨田齒科医院　新京興安大路六二六（郵便局筋向）　電話（2）一五五〇番

山崎齒科　レントゲン設備　新京中央通西公園前　電話（3）五八〇三

齒科早川医院　紫外線、レントゲン設備　新京錦町二丁目七　電話（3）三二九六番

松崎齒科医院　本院―蓬萊町一丁目　電話（3）二四五六　分院―新京百貨店ビル　電話（3）六三五三

内田齒科医院　新京中央通り郵便局前　電話呼（3）四九五八

齒科片山医院　新京日本橋通（秋林洋行前入）　電話（3）二〇三六番

齒科亀川医院　新京祝町二丁目太子堂東角　九州齒科醫學士　亀川一郎

高石齒科　新京曙町二丁目十八　齒科醫學士　高石英彦

安利齒科医院　新京日本橋通り七八（電影院前）　電話（3）五六三二番

古知齒科医院　梅ケ枝町三ノ六（八島小學校正門前入）　古知靜岳

萩原齒科医院　新京北安路六二二（建和街角）　電話（2）二一三七番

清水齒科医院　新京中央通り十一　電話（3）二九三九番

松尾齒科医院　新京興安大路二六（電話（2）一四四六）　白菊町警官派出所横バス終點

歳末御贈答には
◎組合文具
◎萬年筆二色シャープ　セット
年賀はがき
博文館發行　日記
百人一首
いろはかるた
とお定め下さい!!
新京吉野町二丁目　ミツワ屋書店
電話（3）二三二一番　輸入組合加盟店

長崎　チャンポン　皿うどん
鍋料理
牛すきやき
割烹　**酒乃寮**
祝町（新キネマ隣）
電（3）六五三二番
▼出前迅速▲

宴會の大強勉（十五人以上 五十人様迄）
宴會費の節減の際にタラフク呑んでタラフク食ッテ……
酒は　白鹿　月桂冠
銚　燒　二、五〇
よせなべ　ちりなべ　三、〇〇
但し〇〇デー
食道樂　**とどろき**
朝日通日本橋畔　電話（2）三九三六番

明るい下宿（平安莊）
一、場所大馬路三二（路東）三階建　東京市優良商品展示協會二階
一、間取、四疊半押入附展望佳良、室内明るく日當良
一、設備、蒸氣煖房、食堂、水洗式便所、洗面並浴場完備
御希望の方は
電話（3）三八八八　五六四〇番　濱田

正月餅の御用命を承ります
▼材料特に吟味▲
期間　十五日より三十日まで
年末大奉仕
金一圓以上お買上の方には粗品を進呈致します
御贈答用　お正月用　の菓子
色々取揃へて居ります　何卒御下命の程を！
菓子　喫茶　風月庵
ダイヤ街
電（3）三二七〇番

中将湯

冷え性に

CHUJOTO

受難の冬！

身健やかならざれば
クリスマスもお正月も
やがて來ん彌生の春も
哀しい常冬の闇です!!

冬は日本の女性にとつて一番苦難のシーズンです。家の建て方も、衣服の習慣も、女性の健康を害ふやうに出來てゐるからです。しかし、これが二千六百年の風俗であれば、このまゝで立派な健康を保つ方法を考へるほかありませぬ。

時代はこの日本女性のために中將湯を創りました。世界に飛躍する日本の女性の健康組織の一つくに、活力を與へ、新陳代謝を盛んにし、病魔に對する抵抗力を増大するのは、中將湯の持つ誇るべき特徴です。中將湯さへ常用なされば、不完全な生活樣式も、冬の冷氣も、悉く反撥する驚異的な體力が全身に張り漲るのを覺えます。冬を悩ましと思ふ女性は、中將湯の存在を忘れてゐる方です。

×

中將湯が生活の糧であると云ふも、畢竟いろんな婦人病をたやすく克服してくれるからです。中將湯は凡そ婦人病と稱せられる疾患の根本に作用し、原因療法藥としての本領を發すところなく發揮しますから、女性ホルモン分泌は盛んとなり、血行は活潑になつて身體の組織が全面的に強壯化されるのです。

×

女性ホルモンの分泌が旺盛になることは、美容と生殖作用に大なる影響を與へます。常に艶々しい生々した美容を誇り、中年にして何處女の如き生氣に充ちた女性は必らず女性ホルモン分泌の活潑な方です。そして、中將湯はその源泉となる良藥なのです。

×

健康增進、婦人病征服、美容助生、この三大作用を併せ具ふる中將湯の御常用は、冬に於ける女性諸姉の缺くべからざるお嗜みであり、家庭常備を[illegible]る〻する絶對要素であります。

―主効―
腰足冷込、下腹痛み
月經不順、頭痛眩暈
神經衰弱、ヒステリー
血の道、子宮病
こしけ、肩凝、息切れ
痳氣、感冒、産前産後

（定價）

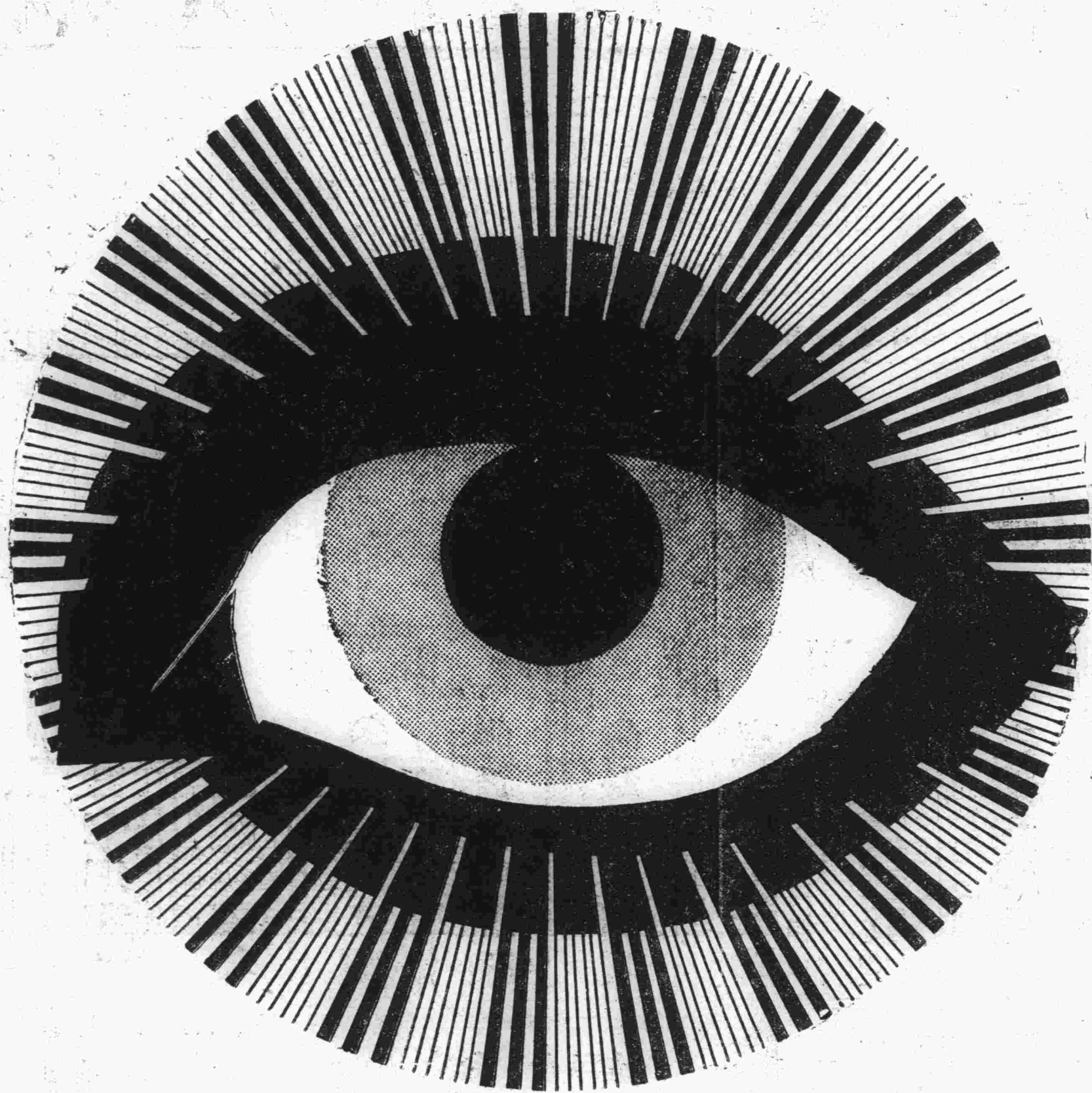
分量	價格
試用分	金 .20
3日分	金 .50
7日分	金 1.00
17日分	金 2.00
23日分	金 3.00
40日分	金 5.00
85日分	金 10.00

本舖　津村順天堂
本店　東京市日本橋區通三丁目
支店　大阪市南區

93-124

眼は解剖學上腦の一部だ！
眼の障害は忽ち腦に反映する

眼を愛護せよ　視力を增せ
健康な瞳こそ幸福の母胎だ！

疲れた眼に病める眼に休息と榮養を與へよ！

□眼と腦の關係□

解剖學上眼は腦の一部と見做されて居ります。從つて眼の障害は直ちに腦に影響を及ぼし、腦力の低下、神經系統の異常を招來します。即ち眼と腦は宛も車の兩輪の如く密接な關係があります。それ故眼の健康を增進することは、頭腦を明澄にし、生活能力を擴大强化する所以であります。

□近代生活と眼□

しかも華かな近代生活は一面に於て怖るべき眼の酷使を强要します。過酷な讀書、堆積する事務、不潔な室內の空氣、雜踏する市街に渦卷く砂塵と煤煙。それはいやが上にも眼を疲勞、混濁せしめ、視力を衰へさせます。一朝眼の衛生を怠れば、忽ち不快な眼疾に冒されて生活的に敗殘の憂き目を見なければなりません。

□罹り易い眼疾□

眼の酷使、塵埃、强烈な光線が原因となる眼疾の裡最も多いものは加答兒性結膜炎（はやり眼、やに眼、ち眼、はれ眼）と角膜炎（星眼、霞み目、たゞれ目）であり、又劇務、讀書等からは例外なく眼精疲勞の傾向を持つに到ります。そして眼が充血したり、ゴロゴロしたり、眼脂が澤山出たり、視力が減退して、遂には腦の働き迄も減殺されます。

□正しい眼科藥□

從つて吾々は眼疾と否とに拘らず、常に眼の衛生と保護に注意し、眼疾を豫防すると共に、進んで視力の强化を圖らねばなりません。スマイルは眼科藥として最新の處方と內容を具備し、殺菌、防腐、收斂、健眼の各作用に優れ、一劑よく眼疾の治療と豫防に奏効し眼の疲勞充血を去り、且瞳の明朗化に快適な効果を齎らします。副作用や習慣性を起す古い眼科藥とは自ら選を異にして居ります。[illegible]て御愛用下さい！

容器の優秀性

精巧微妙なる藥液の性質を至純に保ち變質を防ぐ爲瓶に特殊硬質ガラスを用ひ口栓はグツタペルカを使用！

その科學的完全性に加ふるに新式自働點眼裝置の至便さとスマートな形體美を具備す！

眼を活かし・眼を護る・高級眼科藥

スマイル

◇二十五錢　◇四十五錢　◇一圓

全國藥店百貨店藥品部にあり

總代理店　玉置合名會社

東京市日本橋區本町　大阪市東區瓦町三

誰が殺したか

（其上映篇）　國枝史郎 畫 / 龍造寺瞻 畫

一五五 第二の殺人 一八

「それも彩野が悪いんです。挙賊であなたの心臓を狙つたんですもの。正當防衛ですわ、みんなわたしの爲だつたんです」

「はははは……」

獅子内は自嘲的に笑つた。

「正當防衛はよかつたんですね、だが、殺人は殺人です。赤賊探偵はたうとう私の魅力をも破してしまつた。今などはもう駄目かと思ふまで、追ひつめられたのですが、誰か邪魔がはひつたと見えて、やつとこゝまで逃てこられました。所し、追つつけ赤賊がやつてくるのでせう。さうなれば、あなたを警察に渡す譯には行かない。私は地獄まで逃るんです。何處までも何處までも」

「獅子内さん、待つちや厭。あたしを抱いて、いつものやうに」

女はこんな時、潔く理性を捨てるものだ。彩枝未亡人はこれまで誰一人にも、恐らく彩野氏にさへ見せた事のない狂態をもつて獅子内に縋つた。

彼はすがりつく彼女を、腕の中で力一杯抱しめ、火のやうな接吻を與へた。彩枝未亡人が苦しさと嬉しさのために半ば氣を失ひかけるのを午睡は喫締すやうにして、

「では、さようなら。さあ、奥さん、私を助けるために、一芝居して下さい。」

「獅子内さん、それぢや、さようなら。逃て下さい。あとは、あたしがやります」

「ありがたう。では」

元來た窓から獅子内は滑りでるやうにして去つた。火のやうな眸でそれを見送つた彩枝未亡人は、矢庭に玄關の方に向かつて叫けだした。

「誰さん、早くきて下さい。曲者が、曲者が……」

無氣味に、いかにも物々しく夜の闇に尾を引いた。それにつづいて赤賊の聲。

「何處です。何處です？」

「部屋に閉じこめて置きましたが……」

「それッ、三田村君」

併し、これらの會話を獅子内は闇の木立の中で聞流し、にやりと薄氣味惡く笑つてから、塀を乘越えて去つた。そして、一旦飛出した空家の中へ大膽にも又取つて返したのである。彼はその空家に、變裝用の小道具をつめ込んだ旅行鞄を置忘れてきた事を思ひだしたのだ。若しもその旅行鞄が見つけられでもしたら、それこそ彼の運のつきといふものであつた。

が、運命は皮肉だ。彼が鞄を取返しに戻つた空家に、兩手を柱に結はれた富士野淳一が待つてゐると流石に氣がつかない。

淳一は色々と思ひ悩みながら、赤賊探偵が自分を柱に結へつけて去つた心事があれかこれかと忖度して見た。そして、自分の邪魔立てによつて、兇大犯人をまんまと逃がしたとすれば、その罪は決して、輕くはないことを痛切に感じた。

と、そこへぬッと忍び入つて來たのが獅子内であつた。先を急いでゐる彼には、柱に淳一が、縛りつけられてゐるのも眼に入らぬらしかつた。それでなくてさへ、闇の光は床の上を五尺とは明るくしてゐない。獅子内は押入れに隠してあつた小さな旅行鞄を取出して、一應内部を改めるために、懐中電燈の光を照らしたところへ持つて行つた。その瞬間、偶然淳一の足の先にきたのだ。淳一は咄嗟に何かしら閃光のやうなものを感じて、發作を起したかと思はれる程の激しさで、足の先にきた鞄を蹴上げたのである。

（この篇水谷準作）

一九三五年經濟界回顧 9

八月滿洲國鑛業法發布

京濱線ゲージ狹小化

上半期貿易、北支への關心等

八月一日、かねて待望されてゐた滿洲國鑛業法が公布され九月一日より實施されることとなつた、この鑛業法に於いては、國防資源としての鑛產物を重視し、加ふるにその公益性の尊重を以てしてゐる點が注意された。爾來、滿洲國の鑛業開發は、それぞれの分野に亘つて、着々と進められるに至つたのであつた。

×　×

八月二日、滿鐵總裁の更迭が行はれた。改變された滿鐵の使命を遂行すべき立役者として、往年ジュネーヴに活躍したこの特異な人物が再び滿洲に歸り咲くこととなつた。

×　×

八月九日、治法撤廢及び附屬地行政權の調整委讓についての根本方針がわが閣議を通過確定し、これに關して重要なる內容を含む外務當局談が發表されたことを記錄する。

×　×

八月十一日、本年上半期の滿洲國貿易額が發表されたが全額に於いて約三千萬の前年比增加を示した。このうち、建設材料の輸入增加と、農特產物の輸出減少とが顯著な指標を示すものであつた。

×　×

八月二十二日、大連商工會議所は北支經濟工作の積極化を要望した決議をなした。

×　×

八月末には京濱線のゲージ變更で、新京、哈爾濱間は大混雜であつた。この歷史的な短時間內に於ける工事は、周到な用意と優秀な技術とそして統制ある行動とによつて見事に遂行された。これは交通運輸上に及ぼす大なる影響はもとより、その他種々の關係に於いて最も注意さるべき出來事であつた。

×　×

二十八日、中銀の第六期株主總會が開かれた。純益九十三萬圓、配當年六分据置、總裁は同行の業績を述べた演說を行つた。

×　×

二十九日、日滿經濟委員會の第一回委員會が開かれた。今後の運用につき具體的な規則が定められた。

いよく本格的入超期に入る

但し本年度は貿易成績は良好

十二月我上旬貿易

【東京國通】十二月上旬貿易は前旬入超轉換に引續いて愈よ本格的な輸入季節の姿を現はし一千十萬九千圓と比較的大きな入超額を示すに至つたの貿易內容を見るに內地貿易に於ては輸出は二千五百萬圓を減少し纖維詰食料品、生糸、綿布、一般諸雜品等皆減少を示し特に綿布の輸出高九百九十九萬六千圓は六月上旬の八百八萬七千圓の最少記錄に次ぐ今年の最低金額で綿布輸出頭打ちの聲を裏書きしてゐる一方輸入に於ても今旬は前旬に比し千七百萬圓を減少し小麥の百萬圓增を除いては原油及び重油、棉花、羊毛鐵、機械類その他重要商品雜品等一律に減少を示してゐる、斯くの如き輸出入兩面の減少は上旬貿易としては商取引の實際的關係から見て必ずしも小い數字では無いが輸入シーズンに入つたことは蔽ふべくもない、目先觀としては生糸の輸出も米國に於ける十一月中の消費高が三萬七千俵臺で豫想より少く一部の期待を裏切つたがここ當分輸出減を見る氣配は無い、綿布は今旬は餘りに不振ではあつたがこれが標準となるとは考へられない、輸入部面では棉花が依然輸入シーズンとしては少量に過ぎる樣に思はれるが、十一月末現在の在庫高が二十萬俵で今後相當量の輸入を見る運命にあり又一般雜品は今後なほ輸入增を繰返すものと思はれるから今後每旬の入超は今旬以上のものが示されるであらう今年貿易の總決算は愈々殘る二旬の成績に依つて左右されることとなり上旬末かなほ四百十二萬二千圓出超であるから一旬平均千五百萬圓の入超があつたとしても三千萬圓以內の入超尻に止ることとなり未曾有の好成績裡に終ることになつてゐる

奉天鐵西工業地區狀況

【奉天國通】愈々結氷期に入り奉天今年度の建築工事も終幕を告げたが、鐵西工業地區に於ける狀況左の如し（十二月十日調査）

操業	三三工場
工事竣工	二
工事中	六
工事未着手	一六

其他商店街の發展も素晴しく土地貸付契約濟のものを全部合すれば八十二の多數に上り右の內工事未着手のものも來年度解氷期を待つて一齊に工事を開始すべく準備中であるその他土地貸付申込書提出濟みのもの五、申込書作成準備中のもの［illegible］不明である

養蠶業聯合會の內紛激化

【東京國通】黑木伯爵の全國養蠶業組合聯合會々長留任拒絕により聯合會の內紛一層激化し、後任會長の選任は結局農林省に一任される形勢にあり、目下のところ有力なる後任會長は稻田昌植男爵だが稻田男は現在赤蠶絲聯合會長である關係から養蠶聯の幹部間に反對意向あり、農林省でも如何なる態度を採るやは目下不明である

中のもの四である、曾つて業界にセンセーションを捲起した帝國酸素株式會社も近く正式に認可される模樣である、斯くて各方面よりその發展を悲觀視されてゐた奉天土建界は明年解氷期から又復活氣を呈するであらう

爲替補償稅は最惠國條約違反

エヂプト政府に通告

【東京國通】エヂプト政府は十二月七日附の覺書で十二月十七日より施行すべき日埃通商取決めの無期延期及び爲替補償稅の不撤廢を通告して來たが、爲替補償稅附加は絕對に容認出來ないので外務省では十日天城アレキサンドリヤ總領事に訓電して左の覺書をエヂプト政府に手交させた

日埃通商取決めの無期限延長を規定せる七日附覺書は受領したが、日本政府は爲替補償稅の最惠國約款違反だとの見解に何等變化なきを申添へて置く

支那生絲輸出減退を示す

【東京國通】昨日日本中央蠶絲會着情報によれば六月以來異常な活況を示し來つた支那生絲輸出は最近乾繭在貨拂底と需要の減少とによつて減退步調を漸く示して來た

六千四百俵で依然日本がトップを占めてゐる、而して九月以降の累計は日本五十九萬七千九百八十俵で第二位のイギリスの十六萬七千七百五十俵を遙かに凌駕すると同時に從來の最高記錄一九三三年—三四年度の十九萬七千八百俵を突破するの盛況を示してゐるかかる旺盛なる買付の理由は內地に於る毛系市況が活氣を呈してゐることと輸出市況の繁榮によるものである

濠毛買付旺盛

十一月中七萬九千百俵

【東京國通】十一月中の本邦濠洲毛買付はイギリス勢の猛烈な買付に位置を奪はれるのではないかとみられてゐるが濠毛同盟調査によれば、日本七萬九千百俵、イギリス七萬［illegible］

龍鎮縣開拓に東拓が乘出す

中井新京支店長等調査に

【チチハル國通】北滿方面の處女地開拓を目指す東拓は今回龍鎮縣烏魚鎮（北安東北方三十二キロ）の沃野に注目し同地に農場を建設する事となり中井東拓新京支店長、稻村ハルビン出張所職員の一行十一名は六日北安着、關係當局と打合せの上警備兵十三名と共に目的地に向つて出發した一行は目的地視察の上十二、三日頃歸北の豫定である

十一月中旬繫船狀況

【東京國通】遞信省發表＝十一月中旬に於る本邦主要港に於る繫船狀況は三百十六隻、總噸數四萬五千九百七十八噸で內譯は左の通り

汽船	一八九隻	三九、二〇五噸
帆船	一二七隻	七、七七三噸

その內千噸以上の船舶は十隻二萬八千百九十三噸である

長箒

伊エ問題でまたも石油が世界的な話題となつた感がある、國際聯盟の對伊經濟斷行委員會先づこれを取上げれば、伊政府は航空決死隊を組織して英國地中海艦隊に對するとか、次にはカナダ政府が對伊石油封鎖に反對を表明したとか▲所でわが台灣では豐富な石油瓦斯が噴出したといふ、日石會社で調査の結果いよ〳〵之を採收すべく施設することとなつた由、台灣總督府でもこの奬勵豫算費目百十八萬圓を計上したとのことである▲かと思ふと若い學者が、それも旅順の工大出身者で滿鐵に容れられなかつた人が、日本に歸つて世界的な大發明をしたそうである、何れも日本のためにめでたいこととはいはねばならぬ▲昨日映畫館關係者と話したのだが、外國映畫上映のために外國に持去られる金は巨額だとのこと、さきにレコード界の日本資本化があつた、映畫も何とかならぬものか

商況欄（十二月十一日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	立會中止
同　先限	六四仙四分三
紐育銀塊	六〇留比六分三
孟買銀塊	四弗九三仙八分一
紫英爲替	二八弗八〇仙
米日爲替	二九弗九五仙
米支爲替	四六弗八分五
スチール	二八弗四分一
アナコンダ	一志二片四分一
英日爲替	一志二片四分三
英支爲替	七七留比八分三
印日爲替	［illegible］

▲米棉

現物	一二仙一〇
十二月限	一一仙六六
一月限	一一仙六二
三月限	一一仙四〇
五月限	一一仙三一
七月限	一一仙二三
十月限	一〇仙九七

▲印棉

ブローチ	二一九留比
オームラ	二〇〇留比
ベンゴール	一四七留比

▲市俄古小麥

十二月限	九六仙〇〇
一月限	九五仙八分七
三月限	八九仙八分一

▲カルカツタ麻袋

實綿	二四留比八分七
繊筋	二二留比六分一

金銀市況

●上海標金

昨引	二三四、五〇	一六四、三〇
本寄	二三四、五〇	一五五、〇〇
步	四〇〇	五六、〇〇

●大連金鈔票

現物	一〇二、〇〇	
寄付	一〇一、六〇	
引	一〇三、万	
出來高		
十二月十三日限	一〇二、八五	
十二月廿八日限	一〇二、八〇	

●大連鈔票銀大洋

引	一〇二、六五	一〇二、七〇
出來高	万	万
現物	一三七、〇〇	一三九、七〇

●奉天國幣金票　現物	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇
●奉天國幣鈔票　現物	一〇二、八〇	一〇二、八〇
▲十二月廿八日限　寄	一〇二、八〇	
引	一〇二、六〇	
出來高	［illegible］	
●哈爾濱國幣金票　現物	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇
●安東國幣金票　現物	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向

第一回	賣	一〇三、六二五
	買	一〇四、二五
第二回	賣	一〇四、五〇〇
	買	一〇三、二五
第三回	賣	一〇三、七五
	買	一〇三、五五

▲倫敦向

第一回	賣	一志二片一六二分一
	買	一志二片二分九
第二回	賣	一志二片三分一五
	買	一志二片三分一七
第三回	賣	一志二片二六分一
	買	一志二片二分七

▲紐育向

第一回	賣	二九弗一六四分三
	買	二九弗一六分二
第二回	賣	二九弗一六四分三
	買	二九弗一四分二
第三回	賣	二九弗一八分五
	買	二九弗一六分二

▲大連爲替

▲上海向

	一〇〇、一〇
	一〇〇、〇〇
	九九、三〇

▲營口向

	九九、一〇
	九九、四〇〇
	一〇〇、二〇〇
	九九、九〇
	九九、六〇〇
	一〇〇、〇〇〇
	一〇〇、二〇〇
	一〇〇、四〇

株式相場

▲阪神日米爲替

第一回　賣買	二八弗一四分三

▲阪神日英爲替

第一回　賣買	一志二片三分一〇〇

▲大阪株式（短期）［寄・引の値　illegible］

▲大連株式（短期）［寄・引の値　illegible］

▲奉天株式（短期）［寄・引の値　illegible］

醫學博士院長　吉田秀雄

興安病院

興安大路興亞街角　興安病院前停留所三八

內科　兒科　外科　性科　ゴクイイ×線

電2一九二二　2一四二七　入院隨時

吉田医院

（3）五九一一　室町二ノ一公學堂前

大阪商品市況

▲大阪棉糸

	寄	付
十二月限	二〇六、六〇	二〇三、一〇
一月限	二〇三、〇〇	二〇三、六〇
二月限	二〇二、六〇	二〇三、九〇
三月限	二〇二、一〇	二〇二、〇〇
四月限	二〇二、一〇	二〇二、四〇

お酒は慶典

▲大阪棉花・▲大阪人絹・▲大阪期米［値　illegible］

特產市況

●大連大豆・●同豆粕・●同豆油・●同高粱・●哈爾濱大豆・●同小麥・●神戶豆粕［値　illegible］

新京取引所市況（十二月十一日前場）

●大豆・●鈔票對金票［値　illegible］

商品市況

東新取・大新・日新・五品・豆新・鐘新・滿鐵・二新・電甲・同乙・東拓・滿興・滿先・滿毛・東亞・日魯［寄・引の値　illegible］

大正九年十一月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯部專用 三一二五 營業部專用 三二〇〇）

發行人 十河栞忠
編輯人 松本 頭
印刷人 水越内之介

太平洋防備問題で 日本對英米に根本的の對立

共通最大限に主張の懸隔 我全權側は確乎不動

【東京國通】軍縮會議第一日の各國代表演説中でアメリカは從來問題となつた太平洋防備制限問題を又もや持出し英米共同戰線を張つて日本牽制の態度を示したが我海軍の見解では現下の情勢では太平洋防備制限は無きにまさる程度のもので本問題提議の裏を檢討すればアメリカはフイリッピン、アリユーシャン群島が僅に制限されるのみで日本にとつては小笠原、奄美大島が制限を受ける屈辱的規定なりとしアメリカが軍縮精神を忘却して斯かるものを強行せんとせば、日本は斷乎たる態度に出でんとしてゐる、十一日の軍縮會議第一委員會は午後三時開會の豫定だが、議事は先づ最も重要なる量の問題に入り我方は共通最大限の原則を提示し、今後之を繞つて展開する事となつたが、日本と英米の主張が隔絶してゐるので、會議は最初から波瀾を豫想される、共通最大限に關する日本の主張と英米の主張の懸隔は左の如し

日本の主張は

一、各國は國防安固に必要とする軍備を整備する權利を齊しく共有するが當然である

一、殊に海軍兵力は移動性能大にして遠隔の地にある艦隊も直接他國の國防に對し影響を與へ得る、科學技術が進歩して航續力を增大した今日に於て殊に然りである

一、故に各國共通の保有兵力量の最大限度を設置し、その範圍で國家の權威保證に必要な最少限度の國備を自主的に整備するは最も合理的である

此日本の主張に對するイギリスの反駁論據左の如し

一、第一論點は承認するが各國は各々國防戰術的弱點を異にするから之に應じて軍備に差等を附してこそ等しく國防を安固ならしめ得る

一、海上交通の保護の爲に軍艦を世界に配布して置く必要があるから日本より多く軍艦を持つも日本の脅威とならない

アメリカの反駁根據左の如し

一、現行比率は各國平等に安全感を與へる樣に決めたもの故軍縮條約の基礎をなす

一、アメリカは太平、大西兩洋に跨つて居るが日本は西太平洋に偏在するから非常に有利である故に、現在の勢力比率の變更は絶對に承認し得ない

即ち以上の根本的對立の外北支問題で日本に對する英米の猜疑を一層深め、日本の均等要求に英米共同して對抗するものとみられて居るので、共通最大限問題を繞り會議は最初から暗礁に乘上るものとみられる

更に論旨の徹底に努むる程度であらう、唯全權團は成可く早い機會に私的會議に入る方針と解される

原則で終始押通す

帝國全權團方針を決定

【ロンドン十日發國通】帝國全權團は共通最大限案の先議に先づ成功を收めたが十一日の委員會を前に大いに緊張、十日夜も代表部會議を開催、三時間に亘り愼重協議の結果次の方策を決定した

一、永野全權は先づ新方式の意義を説明する

即ち公正妥當な軍縮の達成には差等比率主義に基く制限方式を廢棄し各國政府が國防上平等の地位に立つ事が必須の條件なる事

一、永野全權は更に軍縮の達成には先づ共通最大限の原則を確立する事が前提要件なる事を強調、進攻性兵器の全廢乃至徹底的縮限並に質的制限案は右原則が確立されると共に自動的に解決される事を説く

一、以上永野全權の説明に對しては各國代表から具體的質問が出るものと解されるが出來る限り原則論で押通し各國代表がしびれをきらせば二ヶ國間の私的會談を提議し相手次第機宜且つ最適當な戰術に出で各國代表を個々に説得する

以上の策戰に基き第一委員會に於る帝國全權の發言は當分の間豫備會談當時と大差なく

蒙政部大臣の新廳舍初登廳

蒙政部大臣チムトサンペール氏は十一日午前十時大同大街の新廳舍へ初登廳をなした

滿洲拓殖株式會社法 愈よ本日公布

滿洲國に移住を奬勵し以て國内僻陬の地の開拓を促進する爲滿洲拓殖株式會社法を制定二日國務院會議に於て可決十二日御裁可を經て公布された

"拓殖會社法公布に際して" 淸水總務司長談

別項の如く十三日附を以て滿洲拓殖株式會社法が公布されるが之が公布に際し淸水民政部總務司長は左の如く語る

滿洲國に對する日本人移民事業は日滿兩國の國家的事業でありまして兩國の共存共榮を圖る上に於て誠に重要なる意義を有することは申す迄も無いのであります

が本事業も過去三ヶ年の試練を經て漸次健實なる基礎を築くに及び其の事業の伸張發展を圖るため移民を誘掖助成する移民會社を設立することは日滿兩國政府一致の方針と成り過去一ヶ年に亘り關東軍を初め日滿關係各機關協力の下にその實現に努めて參りましたところ幸にして日本政府並日本財界の非常なる御援助に依り會社設立も愈々具體化し設立の諸準備も迅速且つ順調に進捗致しまして本日此處に滿洲拓殖株式會社法公布の運びに至りましたことは誠に同慶に堪えぬ次第であります

滿洲拓殖株式會社は滿洲國、滿鐵、日本民間各々五百萬圓現金出資の日滿合辦の滿洲國法人でありまして其の主なる事業は日本人移民用地として商租されましたところの東北地區百萬町歩の土地の管理と現在入植定着致して居ります拓務省取扱の各次日本集團移民並に將來入植すべき日本人集團移民に對する移住用土地の分讓及び必要なる施設の經營並に金融を爲すにありますが、本部と致しましては本會社に對し出來得る限りの協力と援助は之を惜しまない考へであります、而して本會社の使命とその事業の重要性に鑑みまして會社の組織内容は極めて實質的のものと爲しその事業經營を飽迄健實ならしめる樣充分の指導監督に努め日本人移民事業の發展とその目的の達成に遺憾無きを期したいと思ふのであります

新和協試案に對し 伊國側滿意を表示

【ジユネーヴ十日發國通】イタリー代表部はラヴアール佛首相より提出された和協試案に對し果然好意を示し十日夜ムツソリーニ首相も今回の試案を紛爭解決の基礎として受諾する事とならうと確言した

エ國政府嚇怒す

【アヂスアベバ十日發國通】英佛兩國政府が決定した和協試案に對しエチオピア政府は極度に激昂、九日和協試案の正式提示を受けるに先立ち皇帝の名を以て右試案には絶對反對なる旨を英佛兩國に通告したと解される

事務局小國代表 試案に反對

【ジユネーヴ十日發國通】伊エ紛爭和協試案はフランス政府より十日聯盟十八人委員會に通達されたが、試案の内容判明すると共に聯盟事務局並に小國代表の間に俄然反對意見起り委員會の前途は逆睹し難い形勢を呈するに至つた

在哈獨領事更迭

在哈爾濱ドイツ領事バルザー氏は近く歸朝外務省入りする

和協試案正式に 伊エ兩國に通達

逆睹されぬ其の前途

【パリ十日發國通】ラヴアル首相は十日夜和協試案をイタリー、エチオピア兩國政府に正式通達した、試案の内容は次の五大綱目より成立すると確聞する

一、アツサブ港を通じエチオピア政府に對して海への出口を附興する

一、アクスム並にアクスムとエチオピア本土とを連結する帶狀地帶を除きチグレ全州をイタリー政府に割讓する

一、オガデン州並にダナキル州をイタリー政府に移讓する

一、北緯八度以南、東經卅六度以東の領域をイタリー政府の植民特殊地帶とする

一、エチオピア政府は聯盟に行政財政上の技術的援助を受く

國線社線の運賃率改訂

舊正前後に實施か

【大連國通】鐵路總局に於る國線運賃制度の統制及び運賃率の改訂並に之に伴ふ滿鐵社線貨物運賃率の改訂は過般の重役會議に於て最終方針を決定し、成案の作成を終つたので滿鐵の江崎貨物課長及び總局の諸富貨物課長は先週關東局監理部及び關東軍交通監督部に各成案を提示して説明その諒解を得た、仍つて兩氏は對滿事務局其他中央關係に説明諒解を求むる爲十一日朝周水子發の旅客機で急遽上京したが、當局の諒解を得れば一月前後の豫告期間を置いて舊正前後に實施を見る筈である

總局は之と同時に旅客運賃制度の統制並に賃率改訂を行ふ豫定であると

滿洲國々債一千萬圓

大藏省預金部で引受く

【東京國通】大藏省預金部資金運用委員會は十日午後一時開催されたが額面一千萬圓を限度として滿洲國國債買入れを決定して午後四時半散會した

索倫旗に 綿羊改良場設置

興安綿羊改良場官制中改正の件は十二日公布されるが右は現地に於ける綿羊飼育の發達に順應し國家產業上斯業の重要なる地位に鑑み新たに興安北省索倫旗札拉木特に綿羊改良場を設置せんとし之が爲官制定員の增員をするものである

縣長の愛孃が 敢然起つて自治指導

農民千六百名を率ゐて奔走

【東京國通】物情騷然たる北支那に白馬に跨り自治運動のリーダーとして華北の天地を馳驅してゐる二九の乙女があることは既報したが此少女は北支の或る縣長の令孃王蓮青（一八）で今回の幣制改革に非常な不滿を持つてゐた矢先最近英國のリースロス氏が北支に現はれ盛んに現銀を南送之が爲北支は極度の貧困に陷つた、此現狀を見た王蓮青孃は默すべき時ではないと敢然と起ち、縣民を糾合して自らリーダーとなり十二月七日朝來保定東南方任邱縣に一千六百名を以て農民自治運動を起し、縣城を占領して縣長を捕虜とし自治を宣言したのを手始めに華北中部の各縣の農民自治運動の間を縱横に飛び廻り男子も及ばぬ指揮に當つてゐるものである、斯くて一時鎭靜に歸してゐた北支農民自治運動は再び勢を得て各處に起つてゐるとのことだ（寫眞は北支のジヤンヌダルク王蓮青孃）

北支外交人事の獨立は 劃期的な事實

動亂支那の新建設への首途

【北平にて九日金久保特派員發】去る十月二十日香河縣農民によつて烽火を擧げた北支自治運動は、國民政府の彈壓懷柔を斷乎として排撃し明朗北支の建設に一途邁進し來たが、苦闘こゝに五十日北支一億民衆の興望は達成され、河北、察哈爾兩省を通繫する華北人の完全自治が實現することゝなつた、新自治政權は冀察政務委員會と內定、防共自治の大旆の下に軍事、外交、經濟、財政、交通、人事にわたり廣範なる權限をもつて中央から分離し

一、華北人の完全自治
一、日本との徹底的提携
一、貪官汚吏の打倒
一、國民黨の排撃

を意圖せるものであるが、外交並に人事の獨立は支那史上劃期的なる事實であつて現在の西南政務委員會（西南派）は勿論、故張作霖の東北政權すらも人事外交の權は把持する事が出來なかつたほどである、新自治政權の成立によつて支那は北、中、南支に三分割され北支の更生によつて動亂支那は新らしい建設へスタートしたとみられる滿洲建設によつて輝しい第一歩を踏み出した新東洋建設は東洋の盟主日本の指導下に敢然と前進するであらう、なほ自治宣言は十一日又は十二日ごろ發せられる筈である

喜多大佐 昨朝天津へ

石本理事も同船

【大連國通】十日來連した陸軍省參謀本部支那課長喜多大佐並に武藤中佐は十一日午前九時出帆の天津丸で天津に向つた、尚ほ滿鐵石本理事も同船で天津に赴いた

山金調査に着手

各地に精錬所を設置

滿洲の本年度產金額は四千萬圓と傳へられ業界は頓に活況を呈して來たが、滿洲採金會社を始め各社では今日迄の調査に依り砂金に對する大體の見透しがついたので愈々懸案の山金の調査に移るべく具體的準備を進めてゐる一方之と併行して金の精錬所が必要なので實業部は奉天に中銀は赤峰に、採金會社は延吉或は琿春に夫々精錬所を設置すべく計畫中で明年中には相前後して完成するものと思はれるが、之が實現に依り滿洲の產金量は飛躍的增加を示すであらうと期待されてゐる

人事往來

▲小味淵肇氏（滿鐵社員）十日午後來京ヤマトホテル
▲上門彥策氏（朝鮮總督府保安課長）同
▲小田光次氏（淺野物產會社）同
▲松山茂氏（同）同
▲鈴木勝次郎氏（同）同
▲安部猶治氏（滿鐵社員）同
▲水野正孝氏（大阪田島金山會社）十日午後來京名古屋ホテル
▲小池邦夫氏（橫濱商業）同
▲國武保夫氏（名古屋醫師）同
▲永田國夫氏（奉天三井物產）同
▲榊谷仙二郎氏（榊谷組）同ハルピンより
▲島信雄氏（淸水組）同
▲佐藤正敏氏（同）同
▲永井四郎氏（龍江省公署總務廳長）同午後チチハルより
▲岩佐義智氏（大連）同ハルピンより
▲小田切健吉氏（大連會社員）同大連より
▲河野喜作氏（吉林會社員）同奉天より

航空往來

▲黑田恒二氏（新京）十一日午前大阪へ
▲森谷寅太郎氏（新京）同チチハルへ
▲大原萬千百氏（新京辯護士）同ハルピンへ

歲末もいよいよ押し迫つて來る、今に各方面ともボーナスが手渡されるとナス景氣で紅燈街、ネオン街はドツと繁昌するであらう▼忘年會廢止なんぞと囃したてゝゐるかに見れば、一方ではなに年一回の忘年會だ、出來るだけ盛んにやつて見やうといふ向きも少くないやうだ▼虛禮廢止も結構だが、このうへ不景氣の上塗りは感心せぬとは料理屋のみの泣きごとではなく、景氣のよいところで來るお正月を迎へたい▼迴禮廢止といふので正月はたゞ互禮會に止めて何處へもゆかず、來らず一日中引込んでゐると解釋する向きもないではないが日頃親しい仲が切角の正月を迎へて喜びに出かけるのが虛禮とは思へない〳〵こんな時こそ大いに出かけ大いに呑む、多少は脫線して一年中の笑ひ話をつくるのも正月ならばこそである▼滿鐵社員會あたりが提唱するのはそんな意味ではなく、無駄な名刺配りの如きを廢めやうといふ程度のものであらうと推量するがどんなものか▼新年には新年の禮儀があり、それを忘れては缺禮になる、喪中なら兎もかく正月早々から缺禮するやうでは一年中の不心得が思ひやられる、しつかり願ひます！

社説

人事行政の健全化を!

派閥を排して一致共同せよ

滿洲國の建國以來四年、その諸般の建設は著々として進んでゐるが、この間この國の人事がどのやうに動いて來たかを省ると、われらはそこにさまざまの推移があり波瀾があつたことを想起せざるを得ない。思ふに、そのやうな人事の動きの激しさも、この國が餘若く、そのすべての成長が急テンポで伸びて行くその狀態が必然に生んだものでもあつたらう。だが、今はもう事變直後の慌立だしさは昔の事となつてゐるのだ。建設の工作は着實なものとなつてゐるのだ。にも拘はらず、今日においても、われらは時に滿洲國の人事その他に關して、常態的な異動のほかに、特殊な、われら局外者としてその理由を解するに苦しむ如き風聞途說を耳にするのである。

二

批評は自由である。臆想もまた隨意なものである。そして、現實に行はれてゐる批判なり觀察なりをそのまゝに報道することはまさにわれらの當然になすべき仕事である。筆者がここに問題にしてゐるのは、右に述べたやうなことではなくて、われら局外者を時に疑惑せしめるやうなその樣な風說の基底には、好ましからざる傾向が、排擊せらるべき性質のものが實際に存してゐるのではないかといふこの疑はるべき、問ひただされるべき事態の問題である。

三

先頃、長岡總務廳長を繞つてこのやうな空氣の動きが存したことが感ぜられた。事の眞實はどのやうなものであつたか?いまここにデリケートなものを詳記する要はないであらう。ただ、われらの考ふるところは、若し一部に噂され報道された如きことが事實化し、長岡氏をその職を半歳で辭した人として永く見送ることになつたとしたら、われらは更にまた一つ、滿洲國人事のそれも中樞部に於ける大きな波紋を記錄しなければならなかつた筈だといふことで言はう。平常の場合に於いて、重要なるポイントに立つある特定の個人の場合を離れて、立たしめた人を、僅少の時日をもつて動かすことは言はずと知れた不合理事である。それは本人の蹉跌か、でなければ任命の過誤を意味するものでしかない筈だ。

四

もう一度言はう、すべからく、ちひさな黨派や閥別を排せよ。どのやうな意味においても、この國に於ける建設の偉業に從ふ人々に、そのやうな策動謀劃が許容されるべきではない。もとより、萬一にも全般が誤れる方向を行く場合ならば内部に於ける少數派の運動も抗爭も必要であらうだがそのやうなことはいま滿洲で考へられぬのである。

最近に於ける特産界の展望(十)

立川 久

十、農民本位對策の急務

以上最近に於ける特産界の諸問題に付概觀を試みたのであるが、特産界はこれから愈々本格的出廻期に向ひ内外共に多事多難である。併して農民も糧桟も輸出商も茲數ヶ月の推移には最も重大なる關心を持つであらうし、諸々の問題に對しては各々の對策を講ずるであらう。去り乍ら今日迄の特産界の諸問題は余りに商業的問題であつて、根本を離れた云はゞ抹消的問題に過ぎなかつた。取引所の問題にしても水豆問題にしても、或は建値問題にしてもそれらは何れも商人對商人の問題であつて、之が解決は如何にならうとも究極の責任は常に生産者たる農民の頭上に轉嫁されて結末を告げるのが積の山だ

由來滿洲に於ける大豆は眞に滿洲の生命であると同時に唯一の國寶的産物として世界産額の六割を占むる所の最重要國際的商品である。然るに張家二十年の暴政は大豆を余りに搾取の對象化しそれ故に唯一の投機の目的物として弄び過ぎた。彼等は自己の支配下にある銀行に命じ不換紙幣を亂發させ二足三文に買立てて之を大連市場にて外國紙幣に換へ他の目的に使用した。從つて大豆は常に最上の投機物であり、大豆を通じて農民搾取は完成されたのであつた

今日滿洲國成立し諸般の制度の完備確立と共に如斯暴政は昔語りとして影を沒したが投機品としての大豆は舊態依然其の役割を果しつゝある。此の事情は舊幕時代の米によく似て居る。只米は國内品であるが大豆は國際品である丈の相違だ。舊大名は藩内の米を强制的に廉價に買上げ、之を大阪に廻して巨利を占めたと云はれて居る。だから其處には農民の利益は一點も顧みられなかつた。滿洲特産界の現在は、此の大名の地位が商人にとつて代られただけだ。それ故に豆に對する對策は常に輸出品としての又は商取引の圓滑化の爲にのみ拂はれて居ると云つてよい宜なる哉端境期を境として大豆相場は其の出廻の量に添ふて下落するのが通例となつて居るにも拘はらず之が對策は何ら考へられず、農民は常に糧桟の云ふが儘の庭先相場にて買取られて之に對し何等發言權を有して居ない。常に大豆相場から置去りを食つて居るのが現狀ではあるまいか。

滿洲建國後滿洲景氣は上昇の一途を辿り、今日非常に好況だと云はれて居るが事實之は都會を中心としてのみの景氣で一歩農民層に足を入れるならば之は又余りの不景氣に驚しであらう。既述の如く大豆の收穫は建國後減收に次ぐ減收であり、水害と匪害と相場の下落から農民は塗炭の苦しみを味つて居るのが現狀だ。之では眞の滿洲景氣の出る筈がない。眞の滿洲景氣は先づ三千萬民衆の生活不安の解消から…それには何を置いても特産對策を農民本位に常に此立場に立つことを忘れてはならない。私は此の小論に於て之が具體的對策に迄論及する余裕はないが、要するに輸出の開拓市場の合理化、價格の調節等々も如何にせば生産者たる農民の懷を肥せるかに向つて深甚の考慮を拂つて樹立すべきであることを要望してやまない、それは結局滿洲國を强化し特産界を明朗化する所以であるからである(終)

新黨問題を中心に 鐵相、首相協議

【東京國通】議會召集期も切迫して來たので政府でも寄々協議中であるが、内田鐵相は十日閣議後約一時間に亘つて岡田首相と會見し政友會の内部情勢殊に鈴木總裁の病狀をめぐつて畫かれてゐる内部情勢をはじめ政友會内の大勢は一部に於て非常に惡化しつゝあるも一部には解散を喜ばないものもある故政府としては岡田内閣成立以來政友部内にあつて現内閣を支持して來た方面との連絡を密にして對議會策を決定する必要を力說更に新黨問題に就て自己の所信を披瀝し重要協議を遂げた

行政院改組 近く實施

噂に上る各部長

【東京國通】南京政府行政院改組は近く開かれる第一次政治委員會で正式決定を見る筈であるが、蔣新行政院長は目下自己腹心の人物を以て各部長に充當すべく腹案を練つてゐると傳へられてゐるが、十日某方面に達した情報によれば、三重要部長の有力候補として左の諸氏が下馬評に上つてゐる

内政部長蔣作賓又は黃紹雄 外交部長張群、交通部長兪飛鵬、實業部長吳鼎昌

尚は駐日大使の後任については福建省主席陳儀氏の呼聲が高い

丁香廬漫筆(卅一)

◎支那人の足跡

其の昔太平洋の魔海を征服して支那にやつて來た汽船の名をその儘襲用してのチヤイナ・クリツパーが桑港から太平洋を飛石傳に飛んで來て無事馬尼剌着太平洋横斷の最初の定期郵便飛行に美事成功した總斷を馬尼剌としたのは支那との交渉が未解決な爲めで此れは廣東に着いたも同然であつてチヤイナ・クリツパーの名からして其の意圖の那邊に存するかを知るべきである。

先年千島傳ひに飛來したリンドバーグと共に此方が失敬して居る内に毎度先方からの御光來でペルリ以來の傳統かは知らぬが甚だ恐縮致す。

×

飛石傳ひと云ふ便宜の有る爲めでもあらうが大西洋(ツエペリン飛行船が南米との定期航空をやつて居るが北米歐洲間は未だし)に先だつて太平洋の定期郵便飛行が實現したと云ふことは所謂太平洋時代の愈々近いた事を物語ると共に日本の極東政策上相當重要意義あるものと見てよからう

×

太平洋郵便飛行其物の成功は左程驚くにも當らぬ事だが一寸驚かされたのはチヤイナ・クリツパーがミツドウエイ島で四人の支那コツクを載せて馬尼剌まで運んだことである四人はマスコツトとしては多過ぎる!—機上では別にコツクの必要もあるまいから此れは依頼によりて輸送したものであらう。それにしてもミツドウエイ島と云ふやうな以前は餘り人に知られなかつた太平洋上の孤島で支那コツクのお客が四つもあるといふのだから此以外に相當纒つた支那人が居るかも知れず、斯かる支那人海外發展の特種現象に驚かさるゝ次第である。尤もクリツパー機に乘つた支那人の方が更により驚かされたかも知れぬが。

×

一體世界を家とするの氣魄はアングロサクソン族が第一の樣に云ふけれども若し普遍的に世界到る處に入込んで居るといふ點から見るなら支那人こそ第一で寧ろアングロサクソン以上であらう。今から何十年前余等の幼時所謂南京さんの支那行商人が日本の津々浦々まで入込んで居つたことは周知の事實であるが歐洲やアメリカを旅行して意外な地點で意外にも支那行商人に出喰はして一驚を吃することが有る。米國のソートレーキシチイと云へば例のモルモン宗本山と鹹湖で有名な處だが此處の停車場には鐵道開通當時の油畫大額が掲げられてある開通の盛況を觀んものと押掛けてる群衆の中に 髮胡服の支那人が二三人雜つて居るのが眼に付く、鐵道開通以前からの移住者たるは申す迄もあるまい。

×

米國の大都會と云ふ大都會にはチアイナタウンがあり一町に一二軒は必ずある支那飯チヤプスイの經營者は大概支那人である、桑港の電話交換局では言語不通の支那人の爲めに特に支那人專用の小交換局を設けてやつて居ると云ふ有樣であつた。ミツドウエー島の支那人も穀物の種子が風に吹き飛ばされて散布するやうに何處からか飛來したものであらう。

×

更に眼を轉じて所謂南洋華僑なるものを見ると此は亦素晴しい。シヤムには何百萬といふ華僑が居て完全に商權を把握し布哇に於ける日本人の比ではない、其他英領植民地でも和蘭屬領でも華僑の天地である。シンガポールのやうな處でも商賣上の實權は華僑に歸して居る、但し此の兩三年は世界的不景氣の影響を受け各地で壓迫を被つて居るやうだが、そこは支那人で矢張依然として噛付いて居るやうだ一方本國への送金額が激減し送還者が殖ると云ふ現象もあるが此は世界的でお互である

×

支那人は國家として自力更生の國か如何かは知らぬが支那人は個人として自力更生其物のやうな感がある、日本人が移民にしても政府の補助を受け官憲の保護を仰がなければ立行かぬのとは同日の談でない、農村の自力更生でも總理大臣以下聲をからして提唱せぬと餘り効果が無いやうだが支那では自力更生を唱ふる餘地の無い程自力更生が徹底して居る。苛斂誅求虎の如き惡政は他國であれば必ず人民の反抗を招き自治運動などを激發するが天下を家とする支那人はそんな野暮な眞似はせぬ(今回の北支の自治運動の如きは例外である)支那ばかりに日は照らぬと云つた調子で布呂敷包一つで追ん出て仕舞ふ、相手の官憲が英吉利だらうが亞米利加だらうが和蘭だらうがそんな事は一向無頓着である。都合のよい事には世界何處へ行つても支那程の虐政は無いから落付いて所謂安居樂業が出來る。それで居て故郷忘れ難しで仇を恩で返して本國にドン〳〵送金する支那文の革命が成功したのも件の華僑の金であり、二十年入超に繼ぐに入超を以てして猶且つ支那がバランスを保ち得たのは此の華僑の送金の結果であつた。

×

遠い例を引かんでも近い話が廣い奉天の新市街で純粹の邦人商人街と云へば春日町位(露西亞人の店が一軒ある)のものであるが此れも日中丈で夜になるとガラリ場面が變つて支那商人街が成立つて仕舞ふ、夜店商人が大半支那人だからである。此れとて最初は邦人丈であつたが僅の金で權利を支那人に賣つては逃げるものだから今日では全然主客位置を代へたのである、夏のシーズンになると日本の警官や巡捕が汗だくで交通の整理をやり自動車や馬車の通行を禁止する、雜踏を防ぎ怪我人のないようにと云ふのだらうが其實何んの事はない全力を擧げて夜の支那商人を保護獎勵して居るのである。世界到る處こんな風なら自國領事館の保護も無用なら本國政府の威力など却つて邪魔物であらう。

×

お隣の自治運動に力瘤を入れるのも惡くはないが赤手空拳で海外に飛出し糧を敵に藉りて自力更生する氣魄が支那人の半分丈でも邦人にあつたらと思ふ。勿體振つて支那人に自力更生を說くなどいふことは支那及支那人に對して相當認識のある積りで其實認識不足であればこそ出來る議論である。

小チカラ

▶中傷とはずら 住所氏名明記の事◀

内地新聞の値段

滿洲書籍商が圖書雜誌の定價五分割增販賣をやつてゐることに對し南滿各地では勃然たる反對運動が起つてゐると聞くがもつともなことである。しかるに新京及び北滿各都市では平然としてその事なきは五分割增販賣が是認されてゐると言ふのではなく、市民一般が暴利に無理强ひに慣されて圖書雜誌の五分割增位をとやかく言ふことが反て野暮臭く思はれるような悲しき諦めによるものである。しかし文化の糧たる圖書雜誌に對して課せられたるかくの如き暴利と不合理は率先匡救せられなければならぬ。もし取扱商人にしてどうしても反省するところなければ消費者の組合運動による對抗による外ないであらうが、それは小賣商人と消費者との嶮峻なる對立激突を招くもので、開拓の過渡期にある現在の滿洲のような狀勢下にあてはかくの如きは努めて避くべきことである。しかしながらあまりにも暴戾なる商人の無反省無自覺は必然的にかくの如き悲しむべき對立現象を惹起すべきことは過般來の新京及び各地に於ける滿洲國官吏消費組合の場合を顧るも瞭かである。而して反省を要するものひとり書籍商のみにあらず、小賣商人全體は現在物資の配給が如何に不自然不合理な形に於て消費者に向けられつゝあるかを顧みてみるがよい。圖書雜誌の割增販賣よりも甚しきは内地よりの新聞取次に對して定價の外に割增金を徵收することである。けだし新聞の輸送費は圖書の場合と異つて距離による遞增なく、大阪の新聞を神戸へ輸送するも新京まで輸送するも變りなく、然もそれ等輸送費及び輸送手數は一切新聞社の負擔にて行はれてゐるのであつて特に滿洲に於てのみ高く賣るべき理由はない筈である。のみならず滿洲に於ては反て日本に於けるよりも安價に販賣し得べき左の如き條件を列擧し得る。

一、配達費の低廉=滿洲に於ては日本人より低賃銀の滿人配達夫を使用し得る

一、新聞株の低廉=新聞取次店の取扱紙の株は日本に於ては普通一部十圓内外で取引されてゐるが、滿洲に於ては普通一部三、四圓である即ち取扱店は滿洲ではそれ丈固定資金が少くてすむ

一、擴張の安易=購讀者擴張獲得に際しては日本に於けるとは比べものにならぬ程安易で從て購讀者獲得に經費を要しない。のみならず購讀者側から勸誘を待たず自ら申込むものが多い。

一、集金率の好績=滿洲の讀者は比較的生活安定を得てゐる結果購讀料集金率の好いことは定評あるもので、殊に新京の如きはその尤たるものである(愛讀者生)

商況欄(十二月十一日後場)

金銀市況

●上海標金

前引 一二五一、八〇
木寄 水曜日休會
步

●大連金鈔票

寄付	一〇二、七〇
引	一〇〇、[illegible]
高	一〇二、七〇
安	一〇〇、五五
出來高	[illegible]

▲十二月十三日限 十二月[illegible]日限

寄付	一〇二、六〇	[illegible]
步	一、五五	[illegible]

●大連鈔票銀大洋

現物	一三九、〇〇
引	[illegible]
高	[illegible]
安	一〇〇、五五
出來高	[illegible]

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向 第一回 賣	一〇三、七五
第一回 買	一〇四、二五
▲倫敦向 第二回 賣	一志二片三分一五
第二回 買	三分一七
▲紐育向 第一回 賣	二九弗一六分九
第一回 買	八分五

▲大連爲替

▲上海向	一〇一、六〇 / 一〇〇、九五 / 一〇一、二〇 / 一〇〇、八〇
▲煙台向	一〇一、七〇 / 一〇一、五〇 / 一〇一、九〇

株式相場

▲大連株式(短期)

品名	寄	引
五品新	[illegible]	[illegible]
豆鈔新	[illegible]	[illegible]
錢鈔新	[illegible]	[illegible]
東鑛新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
二産	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]

▲奉天株式(短期)

品名	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
同乙	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
滿興	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
二新	[illegible]	[illegible]
優先	[illegible]	[illegible]

各地市況

▲横濱生糸

▲神戸豆粕

當限 前場引	八八九、〇〇
先限	八七九、〇〇

●哈爾濱大豆

十二月限	九六、七五
一月限	九五、〇〇
二月限	九四、七五
出來高	[illegible]

●同 小麥

十二月限	一、〇六[illegible]
一月限	[illegible]
二月限	一、〇九[illegible]
出來高	[illegible]

新京取引所市況(十二月十一日後場)

現物(一石値段)
定期(混合百斤値段)

	寄	引
大豆	一五、八〇	四車
十二月限	四、[illegible]	四、[illegible] 四車
一月限	四、[illegible]	四、[illegible] 三四車
二月限	四、[illegible]	四、[illegible] 三車
三月限	—	—
四月限	—	—
高粱	九、八〇	二車

手形交換(十一日)

金票	八三枚 五五五、六〇八九
鈔票	一枚 六四四七
國幣	一〇五枚 七四、七四六三

鮮魚小賣相場(十一日)

品名 百匁付 最高 最低

活タイ 六六 四二、氷タイ、チヌタイ、連子鯛、アマタイ、中小タイ、ブリ、カツオ、ヒラス、サヨリ、ササバラ、アヂ、カレイ、ヒラメ、ボラ、コチ、コノシロ、キス、イワシ、ムツ、アユ、サヨリ、マナカツオ、ホーボー、タコ、イカ、水イカ、イセエビ、車エビ、アナゴ、中エビ、貝柱、カニ、ナマコ、アワビ、カキ、ハマグリ、シジミ、アサリ、カマボコ、チクワ、マグロ切身、ニベ同、ブリ同、サワラ同 九〇 七〇、タヂラ 三五 二五 [illegible]

熱河省最大の都市 發展する赤峰近況

電力の强化・鐵道の開通（下）

赤峰附近主要都市日滿人々口左の如し

	（日人）	（鮮人）	（滿人）
赤峰	八三九人	一一二人	四七、六六三人
葉柏壽	四〇六	三三	六、七九九
林西	一〇五	一三	一〇、一四〇
林東	一〇	一〇四	三、一五〇〇
經棚	五	一	一、四五四
建平	三五	一四	七、七五五
圍城	八〇	一	一、五七〇
寧城	二五	八	[illegible]

三、從來の運輸機關「駱駝隊」

葉峰線の開通に依つて赤峰を中心とする交通は今後一大變化を來すだらうが、從來赤峰を中心として烏丹城、建平、葉柏壽、寧城、圍場、林西に到る交通、運輸機關は駱駝によつてなされてゐた、現に赤峰には二百數十頭の駱駝あり上記各地のものを合すと一千三百頭に上るが、之等は十數頭或は數十頭を以て一隊をなし、之等各地間の貨客の運輸は勿論、遠くは關內平津地方梁東にも延びて行くとの事であるが、一頭一百斤の貨物を一日五六里の行程で運んで行く有樣は東海道五十三次の如く悠々たるものであらう、駱駝は現在赤峰では一頭五十圓乃至百圓で買賣されてゐる。赤峰の街には天三、中義、瑞成等駱駝隊を泊める宿屋があるが之等は駱駝には宿泊料を取らず持主のみ宿泊料を納める、又駱駝隊を相手とする宿屋は又持主が運んで來た貨物の賣買を世話し其の手數料を徴收する問屋業を兼營することもあると

「匪賊橫行の際など如何にして貨物輸送をする」と聞けば「平素から匪賊に通行稅を納めて居るから平氣ですよ」と駱駝業者は語つた

四、赤峰の貿易と將來

赤峰の對外取引は獸皮、獸毛、甘草を主なる輸出品とし綿糸布、紙、砂糖、金屬類、雜貨、海產物、石油等を輸入品とし年額一千四、五百萬圓に上る見込である牛、馬、羊、綿羊、駱駝等の獸毛は年產額約百萬斤、獸皮は約十二、三萬枚に達し天津にある米國維利洋行の手を經て歐米に輸出されるもの多く之は將來日滿人の手に依つて貿易されねばならんとの說が高い、阿片は年額七十萬兩二百五、六十萬圓の產出あり、甘草は藥用として大阪方面に輸出されるもの多く現に滿蒙興業株式會社は赤峰に甘草エキス製造工場を設け年額二三、〇〇〇瓩のエキス製品を出して居る

赤峰は今回葉峰線の開通に依つて鐵路に依つて大連、營口、葫蘆島の三港に連ねられた大連へは一千キロで相當の距離にあるが營口には五一二キロ、葫蘆島には四二九キロの近距離にあり就中葫蘆島が近く港灣規模の擴大を見るに至れば極めて低廉な運送費で移出入貨物を輸送し得られる譯で從來動もすれば關內天津唐山等を經て行はれた海外との取引は一變するに至るだらう、試みに本年十月中葉峰線の假營業成績を見るに乘車人員三千九百八十六人、收入一萬三千四百五十四圓、輸送貨物三萬四千三百六十噸、收入六萬七千二百三十圓、收入合計八萬六百八十四圓で赤峰を中心として蒙古及び熱河北部の對外交易は葉峰線の開通に依つて長足の發展と繁盛を見るべく赤峰の將來は各方面から屬望されてゐる

南滿

英、米、獨三國領事の親日滿的態度に疑念

時節柄在奉ソ聯領事警戒す

【奉天國通】最近在奉英、米、獨三國領事が相亞いで新京に赴き滿洲國外交部當局と懇談從來の疎隔主義から親近主義に漸次變更しつつあるやに見受けられる折柄、獨りソ聯領事のみは依然從來の疎隔主義を採り右三國領事の行動に對し多大の不滿と疑念を持ちソ聯領事館某館員は左の如き言葉を洩らしてゐる

北支時局の變化に伴ひ各國の在北支權益は非常な危險に暴されてゐる今日、英、米、獨三國の外交官が俄かに親日滿的態度を採るに至つたことはその意圖が奈邊にあるか極めて諒解に苦しむところだ、今後我等は右三國の對滿政策、殊に在滿洲及び在北支の該三國の權益に就て充分なる監視を爲す必要があると信ずる

支那各地に共產軍猖獗

南京政府益々窮境に立つ

【奉天國通】奉天某所に達した諸情報を綜合すると最近支那各地には共產軍並に土匪が猖獗を極めつゝあるが、右は蔣介石氏が北支自治運動彈壓の氣勢を見せるべく中央軍を隴海鐵道沿線に集中した爲地方警備力に不足を來せるに依るのと一つは蔣氏が容共政策に出で第三インターも之を承認したが地方に於る中國共產軍は彼を信用せず、飽く迄蔣氏を敵視してゐる結果今日の窮狀に乘じて之を打倒し中國共產黨の再建をもくろんでゐる事に依るものである、即ち支那各地共產軍の活躍狀況は左の如くである

△陝西省に於ては北部地方劉子丹、徐海東並に毛澤東の一部が加はり兵力は二萬に達し王以哲軍が共產軍に擊破せられ全滅した爲に李生達の指揮する三個師、蕭之楚の二個師を河南省より增派せしめ之に代つて中央軍の五個師が增員軍の守備區域たる洛陽、開封一帶に進出した

△湖南省西北部に於て賀、蕭聯合軍約四萬があつたが最近勢力を盛返し湖南省々境から貴州省に向つて進擊を開始、之が爲貴州省は一大危險に暴され重慶行營主任顧祝同は八日急遽貴陽に向つた

△四川省には朱德と徐向前の聯合匪六萬が康定、雅安、名山、理番の地域を占領してゐるが之に對する四川軍及び中央軍補匪部隊は積極的に討伐をなさず、四川軍は共匪と停戰協定を結び反蔣運動に出づるといふ噂があるので中央軍は暗々裡に監視してゐる狀態である

△江西、湖南兩省に於る朱、毛軍の殘置匪軍に擡頭の色があるので廣西省の白崇禧氏は省境を巡視して何時でも共匪邀擊の配置につきつゝある中央では右關境方面への增兵は反蔣の前提なりとして盛んに西南派に向つて抗議中である

寬甸、桓仁間の國道建設着工

——明年九月までに竣工——

【安東國通】安東國道建設事務所では東邊道の幹線國道たる寬　、通化線の中寬　、桓仁間國道の建設を行ふことゝなり先づ舊道百二十六キロを利用して平地を除き山地、丘陵のみ四十一キロ六百二十三米を建設するに決した、これを第一、第二工區に分ち第一工區は京城內田組が七萬七千九百七十圓で落札、第二區は奉天義合祥が十一萬八千四百五十圓で落札し既に去月二十六日着工した、本道路は幅五米で多期中も鑿岩工事その他を行ひ全能力を擧げて明年九月三十日迄に全工程の百二十六キロの開通を見るべく努力してゐる

北滿

龍江省の流行病

下火となるも尚猖獗

【チチハル國通】十日現在に於る龍江省管內の流行病に依る死亡數は警務廳調查に依ると龍鎭廿、富裕七、克東十六、通北十一、德都九、克山三十八、依安二十、計百二十一で蔓延率は漸次緩漫さを示してゐるがこれは縣當局が現地に於て調查した分だけで縣城より離れた奧地方面には相當發生してゐるものと當局では見て居り精密な調查を行へば管內は三百を突破してゐるのではないかと豫測してゐる

濱江省縣旗參事官會議 第二日目

【ハルビン國通】濱江省縣旗參事官會議第二日は午前九時より省公署會議室に於て開催省長の訓示、各參事官の縣旗事情報告あつて午前の會議を終了、午後は省公署側との懇談會に入つた

濱江省縣旗參事官會議終る

【ハルビン國通】濱江省縣旗參事官會議第三日は前日に引續き十一日午前十時より縣狀報告、各廳關係の指示事項あつて午後四時本年度最終の縣參事官會議を終つた

日露局青年部 活潑に活動 日滿露演藝舞踏會開催

【ハルビン國通】當地白系露人事務局青年部は亞細亞研究會を組織し建國精神王道主義の研究により東洋平和の建設を目指して活潑なる活動をなしてゐるが、今回右文化啓蒙運動基金を募集する爲白系露人事務局及び協和會主催の日露滿演藝舞踏の夕を開催することになつた

故古谷少佐以下の英靈 故國凱旋

【ハルビン國通】北滿各地の討匪行で名譽の戰死を遂げた岩越〇團麾下の古谷少佐以下三十七體の英靈は十一日午前九時四十分發列車で日滿官民多數見送裡に故國への凱旋の途に就いた

十三日開始 哈市同江間バス營業

【ハルビン國通】白銀一色と化せる松花江を挾騙して江岸各都市を結ぶハルビン同江間六百三十六キロの自動車線路は十日より營業開始の豫定であつたが匪賊情報に緊急の點あり、水運局では取敢へず十日トラック七臺、バス一臺より成る先發隊を編成して出發せしめた、本營業開始は十三日頃となる見込みである

王、宋兩氏の慰靈祭執行

【吉林國通】去る十二月四日舒蘭縣牛心頂子山麓に於て多龍準備中の三江好匪主力百五十名を討伐せる際、最前線に立ち敵に肉迫する事十五米、敵匪數名を殪した後壯烈なる戰死を遂げた永吉縣警察隊員警長故王德忠、宋品三兩氏の慰靈祭は十日午前十時より在吉官民多數參列の下に永吉縣公署警務局廣場に於て盛大に施行された

滿洲採金延吉出張所 山金鑛調查

【延吉支局發】滿洲採金株式會社延吉出張所に於ては延吉和龍兩縣に誇る江藤山金調查隊長奧地深く侵入し所々に金鑛を發見し目下技師を配置採鑛に着手せしが今回更に進んで同隊を改編し機關銃隊攻擊隊遊擊隊三隊よりなる有力な山金調查別動隊組織し隊員の訓練も愈々終了したので汪淸縣大荒溝に本部を置き愈々本格的に山金鑛調查に着手する事となり江藤文次郎氏引率の元に去る四日大荒溝に向つて出發した

漆器で人氣湧く 新進のアサヒ百貨店

市價の半値 然も優良品！

眞に顧客奉仕をモットーに市價最低値段を行く東二條通りのアサヒ百貨店は去る二日華々しく開店目下開店披露大賣出中だが何商品によらず破格的特價提供に異常の人氣を集中し新京商店界にまさに一大センセーションを與へてゐるが殊に同店の漆器部は商品の豐富と良質に加へ値段の點では從來の市價を徹底的に打破しおり又贈答用に格構の品揃ひのため御正月を控へ早くも贈答品の需要殺到し文字通り目の廻るやうな繁昌振りを示してゐる、店員も內地一流の大漆器製造家より派遣された專門家で氣候風土の點等も充分研究し滿洲に適したもののみを網羅されてゐるので買ふ方も安心して買へる譯だ同店でも近日入荷の御正月用品の大量入荷を待つて御正月用品大賣出しにいよ／＼同店漆器部の特徵を發揮すべく萬全を期し準備を整へつゝある

（寫眞はアサヒ百貨店漆器部）

和服召すには エリ化粧を充分に
どんなに汚くても美しく成る

日本髪が好んで結ばれてゐた頃には衿あしは最も大切な個所としてその手入に對しては顔よりもむしろ注意されて居りました、勿論白粉は粉でなしに煉とか水とかが一般的な物でしたからエリの生毛は絶えず剃刀をあてられ中には、ヨリ糸で拔いたとさへ聞いてゐます。しかし洋髪に結ばれる様になつたり、洋装が盛んになつてのちは殆どエリのお化粧は申し譯だけのものになつてしまひました、しかしやはり日本のキモノをお召しになる以上は、一通りエリについて注意していただき度いものでございます。

◇……◇

洋髪にお上げになる方の場合には粉のお化粧は顔を柔かくみせるのですが和服でしたらやはりエリは生毛をとつて水白粉をつけた方が美しくみえてお化粧も長持ちします。それには夜分就寝前の時間を利用なさることが一番便利です

◇……◇

先づエリにコールドクリームをひいて、安全剃刀で剃るのが便利です。剃つたら、いま一度コールドクリームを塗つて、熱いタオルで蒸します。次にマッサーヂクリームをアルコール分の少い化粧水で解き、指先で小さい圓を描きながらマッサーヂをし脂肪と垢を除きます、その上いま一度熱いタオルで蒸し、輪切りとしたレモンで丁寧にこすります、その上をガーゼで拭きバニシングクリームを塗つて、白粉を萬べんなくつけて滲みますから、した方法をくりかへしてゐるうちにはどんなきたないエリあしでも、美しく垢ぬけしてきます。

—△◎▽—

子供の學習能率を進めるには？
適當な休息と勉强の統制

愛兒が入學の準備に苦心してゐる時、幼い子供が、學期の試驗だとか、學年の考査だとかに惱むときは、それを見てゐる母の心勞は誠に大きなものがあります。出來る限り我子に

好成績

を得させ少くとも我が子の能力の最善を發揮せしめたいのは、親心として無理からぬことであります。從つて、この目的を達するために復習と云ふことが大切になつて參ります。茲で如何にせば、復習にあたり兒童に疲勞を來たさせないですむかと云ふことが問題となります。それに對して第一に必要なるは子供に疲勞をさせてはいかぬ、もし疲勞した場合には、なるべく早く疲勞を恢復するやうにすることであります。家庭に於ての復習になると、學校の授業とは大變樣子が違つて居ります。

學校て

の授業はたとへ四十分か五十分つづくと云つても、多人數か一人の先生にならつてゐるやうな關係等で、子供の精神にゆとりがある。家庭での復習は、側に母だとか、家庭教師がついてゐるので、子供は終始緊張感を持ちつづけ、わき見もせずに勉强をせねばなりませぬ。そのために疲勞は早く來ることになり、從つて、復習時間は極めて短かくせねばならぬことになります。

次に、復習の際の學科の取り合せ方があります。どんな學科の後にどんな

學科が

可いかと云ふことについては中々一寸には定まりませんが何れにしても學課を適宜に取り變へることは氣分を轉換させ疲勞が割合に少くなるものであります。例へば數學の次に、地理の如きもの、藝術的のものを入れるが如きであります。次に精神的疲勞と相關聯して、神經衰弱のことを申し上げて見たいと思ひます。神經衰弱と云ふのは必ずしも頭のはたらきがわるいのではない。少くとも最初はむしろ鋭敏に、或は過敏になりまして、平生ならば感じない様な僅かな刺戟にも感ずるやうになり、それと共に

神經は

大變に疲勞し易くなるのであります。頭に入りやすいと云ふので、同じ事をいつまでも續けて勉强するやうなことをすると終ひには容易に恢復し得ない程の神經疲勞を起すことになります。故に試驗の際は勿論のこと、平素の勉學に於ても適當に休息をすることが大切で勉强の統制と云ふことについて、母親達に十分の注意を促したいのであります。又受驗の前だからと云つて特別の食事を與へることは考へものであります。なるべく平生と變らないもの、平生食べ慣れてゐるものを、味をよくし

消化の

よいやうにして與へるのがよろしい。その他、疲れた時などには、刺戟性の嗜好物は避け、軽い食物飲み物例へば砂糖湯とか、甘酒のやうなものが適當であらうと思ひます

帯下の新しい作り方

◇…帯下の新しい作り方を申し上げませう。簡單で、帯にしわが寄らない法がございます。普段着の上ならばメリンスでも結構ですし、よそ行きなら羽二重、綿紗等が宜しいでせう。

◇…用布は丈は鯨尺五尺、巾は五寸、丁度一巾のものが五尺あれば二本出來る譯です。巾の兩端を合せて、長いずんどうのものを縫つておきます。それから心を作ります。心は薄いボール紙でも、又は書用紙四五枚重ねても宜しく、これを五寸に二寸二三分の大きさに切ります。之を手拭を半分に切つた位の大きさの布でお菓子を包む様な恰好に巻き込んで、留めるところは一と針位縫ひつけて留めます。之を端の方からずんどうの布の中に入れて、五尺の中央へ置きます。つまりこの心の這入つた所が前へ來て丁度帯を揚げるところの下になる譯です。

◇…着物を着て襟元を綺麗にしましたら、この下締めで、前の心の所を持つて來て、兩方から後へ廻し、余りを逆に持ちかへて、又前の方へ持つてきて、前で結びます。その結び目を、心の下にかくす樣にしますと帯をしめた時、恰好がよくなります。そして上から帯を結びます。

◇…この帯下を使ひますと帯の間へはさむ帯心の必要もなくなりますし、今迄帯上の中へ入れて帯上の恰好を悪くしてゐた、貴重な書類などはみなこの帯下の心の所へ蔵ひ込んで、胸のところへ抱へこんでゐるのですから御安心なものです。

お料理獻立

燒牛肉（支那料理）

これは支那料理の燒肉で燒（カオ）とは直火で燒くことでございますお手輕で美味しうございますから申上げませう。

（材料）五人前、牛肉百匁から百二十匁、ニンニク一個（一球ではありません）玉葱一個の四分の一、葱一本、酒一勺、醤油二勺、別に掛汁用の酒、醤油各一勺半、砂糖茶匙一杯弱

ニンニク玉葱を卸したものと酒醤油を合せた中へ肉を五ッに切つてつけておいてから燒き、せん切の葱と一度煮立てた掛汁とを添へます。

ラヂオ　けふの番組
（M・T・Q・Y新京放送局）十二日（木曜）

朝

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 入港船の御知らせ（大連）
七、四〇 中等日語講座（奉天）講師 近藤喜助
氣象通報 「滿語講座」休講
八、一〇 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、〇〇 早晨演奏（大連）
九、二〇 料理獻立（大連）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座 廢物利用 赤塚久子
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース

晝

〇、〇一 經濟市況（東京、引續き新京）（大連、引續き新京）
〇、二〇 晝の演藝（レコード）
一、博多節（天中軒雲月）
二、浪花節（三世吉田奈良丸）赤垣源三
〇、四〇 建國體操（滿語）

一、〇〇 白天演藝 一、罵殿 老生 月紅 二、鳥盆計 胡琴 李樹元 二胡 譚金聲 清唱
一、二〇 ニュース（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連）
引續き 日用品値段（滿語）
二、二〇 成人講座（哈爾濱）道德與人生的關係 濱江道德總分會 倪春溥
二、四〇 下午演奏（東京）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連、引續き新京）
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース（鮮語）
引續き 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（東京）名作物語 青い鳥（三）脚色並演出 東京放送童話研究會
五、二〇 コドモの新聞（東京）村岡花子
五、二五 氣象通報、番組豫告

夜

六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組 官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（滿語）關於滿洲國之鴉片管理法 財政部理財司調査科長 洪鑄
七、〇〇 漫才（大阪）苦勞を忘れて朗らかに 深田繁子 鹿島洋々
七、二五 舞臺劇—京都南座より中繼— 天衣紛上野初花 河竹默阿彌作
八、三〇 時報ニュース（東京）
引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 舊劇 平貴別窰 公餘倶樂部票友
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾濱）（露語）
一、講演「共産主義の兩面」タルイジン
二、詩朗讀
三、ニュース

鮮、滿、台三地對抗競技に 優勝せる滿洲チーム

十一月十七日台北帝大競技場で擧行された台灣始政四十周年記念朝鮮、滿洲、台灣三地對抗陸上競技會で優勝した滿洲チーム（前列左から三人目日本野監督後列右から四人目から柴田、直井兩選手）

京都南座より中繼の
舞臺劇「天衣紛上野初花」（後七・二五）
左團次・幸四郎・吉右衛門一座

場景

一、松江邸廣間の場。
二、同玄關先の場

—配役—

使僧北谷道海（實は河内山宗俊） 市川左團次
家老高木小左衛門 松本幸四郎
重役北村大膳 市川荒次郎
近習頭宮崎數馬 市川莚升
近習大橋伊織 片岡市藏
腰元浪路 中村芝鶴
松江出雲守 中村吉右衛門
外に近習腰元仲間等
お囃子 杵屋寒玉・社中

松江出雲守は腰元浪路が己れの意に從はないのを憤り手打にしやうとしたので近習頭宮崎數馬が止めると重役の北村大膳が浪路數馬の二人を不義の罪に陥さうとする。折から家老の高木小左衛門が現はれて諫言したが一圖に思ひ込んだ出雲守は聞入れずに猛り立てる。

◇……◇

時しも上野の宮樣から御使僧の御入來と近習の知らせ一同は驚いて先觸れもなきお使ひを不審に思ふ。出雲守は面會を避けやうとしたがそれも出來ない相手であつた、やがて悠々と座敷へ通つた御使僧北谷の道海、出雲守に和泉屋清兵衛が親族の娘浪路儀に緣邊も調ひお暇願ひしも聞入れなく母の歎きを宮樣には聞し召し速かに御暇取つて得させよとの御内命と申渡し猶次第によつては御家の興廢にも關ると脅すので出雲守も餘儀なく承諾する。近習が膳部を出すと山吹のお茶を頂戴したいと謎をかけ數馬が差出した目録包みを見て北叟笑む、浪路を宿元へ送らせ玄關先までくると北村大膳に呼止められ高頬の黒子を證據にお數寄屋坊主の河内山と圖星をさゝれる。

◇……◇

これによつて正體をあらはした御使僧道海今迄のとりすました態度がからりと砕けて歯切れのいゝ啖呵が玄關先に響き渡る、が大膳にも骨があつた。騙りと知れた上からは縛りあげやうと力むが天下の直參を勝手に處罰することも出來ないので忽ち進退兩難に陥り苦しむ處へ高木小左衛門が出て漸く穏便にはからつて歸つて貰ふ。あくまで人を喰つた宗俊、口惜しさうな大膳の鼻面へ馬鹿めッと大きく一喝浴せて腹の底からの笑ひを殘して立去るのである

講談倶樂部（新年號）

大亂歩か「緑衣の鬼」で久しぶりの登場だ、これと並んで豆豪臼井喬二か「陽出づる草紙」だ。加藤武雄の「雙の山河」だ、長谷川伸の「あばれ熨斗」だ「なすな戀」竹田敏彦「顛狂者の奇縁」佐々木邦「行雁歸雁」鈴木彦次郎「山中平九郎」邦枝完二—讀物ひでりは絶對にない、實話特輯に「娶り泣く髑髏」「未亡人死事件」の二大探偵物及び寶塚の名花三浦時子の生立ち物語がある角界の權威鈴木彦與郎氏の「人氣力士評判記」棋界の大御所木村八段の「將棋上達の急所」もファンには見逃せない參考記事だ、この他に漫談、落語、講談、年越えの連載名篇、寫眞記事、まつたく充實とか豊富とかいふ言葉かと思はせる。附錄の「名講談倶樂部のために出來た言優名人花形大寫眞帖」の豪華さは、余計な喋々を要しない明治初年から活躍した名人たち、廣くは映畫、レビュー、舞臺劇から、舞踊、音曲、能狂言にまで及んで蒐集してゐる、第二附錄「股旅小説傑作集」は長谷川伸、原譲、川口松太郎、筑波四郎、三上於菟吉の五大家執筆、附錄陣の豪華さに更に此の堅實さを加へてゐる

文藝

歳末のこども

三宅豐子

東京にゐて父のまだ在世した頃には、年の暮にはよく年の市に連れられて行つた。

子供の頃には羽子板を買つて貰ふのが何より愉しいのであつたが、之が又子供心には仲々心配の種でもあつた、何故といふに、羽子板屋と父との間に値段のかけ引きが始まるのであつたが、これが仲々思ふやうにまとまらない、その中父は、最後のつけ値をしてさつさと店先を離れてしまふ。はらはらしてゐた私はもう父が恨めしく憎くさへなるのであつた。そんな時「ようがす旦那負けときやせう」さう羽子板屋が呼び戻してくれたりすると、全く感謝で胸がふくれ上る思ひだつた。包んで貰つた左團次の丸橋忠彌か何かの羽子板を胸いつぱいに抱きかかえて、ちよこちよこ父の後に從いて歸るあの時の氣持は、まさに鬼の首でも取つたやうであつた。

たしか十六位の時だつたと思ふけれど、お酉樣の歸りに、二人の姉達と一しよに父と吉原見物に行つたことがある。牛太郎が臆面もなく呼びかける中を、三人の年頃の娘を連れて、父はひどく得意さうに歩いて行つた。

—お父つあんも若い頃にやこいで、吉原ぢやずいぶんもてたもんさ

などと、父はいゝ氣なものであつた。そこらをそろそろ歩いてゐるのが男ばかりなのが幼い私には不思議でもあつたが、はづれの方の小さい店の前で立ち止つてみると、そこには花魁の寫眞が一杯張り出されてゐて、その寫眞の顔はどれも同じやうに見へるのであつたが、その一つ一つには小紫、葵、薄雪、などと名札がつけてあつた。

山谷の平野といふ牛肉屋で御飯を喰べた。

これは父の商賣の景氣の好い時の思ひ出なのだけれど、ひどいお天氣やだつた父は、不景氣で商賣の思はしくない時には、まるで別人のやうに陰氣にとげとげしかつた。お正月が近いといふのにお餅のことも云ひ出さず、終日暗い顔して溜息ばかりつき、そんな時私達三人の姉妹は、隣室の薄暗い電燈の下に寄り合つて言葉もなくしよんぼりとしてゐた。そんな淋しい思ひ出もある。

滿洲へ來てからは歳末らしい氣分を味つたことが無い、只十二月の思ひ出としては結婚のことがある。大正十二年の十二月に私は思ひがけなく結婚といふものをしてしまつた。こんな云ひ方は變なやうだけれど、私は、滿洲といふ地に杳かな夢を描き、二三年はその地で滿鐵にでも勤め、夫とは只共同生活をする心算なのであつた。然し周圍がそんな夢を受け入れる筈がない、殊に人一倍子供ぽくぼうつとしてゐる私ゆえ、傍々には危くて見てゐられなかつたであらう。結婚といふ形でどんどん話が進められ日取まで決つてしまつた、親に着物を買つて貰つたことのない私は、まるで着物を持つてゐず、何から何まで新らしく整へねばならず私は二人の姉に連れられて馬車で浪速町へ行つた二人の嫂は大變私に優しかつた、三越鈴木伊東と方々の呉服店を廻り歩き、嫂達はまるで自分の婚禮着でも選ぶやうにたのしげに熱中してゐるのであつたが、かんじんの私はそれを他人事のやうにどれが好いとも云はず只眺めてゐるのであつた四年間自分で働いて得た二百五十圓の貯金が、一瞬にして婚禮の衣裳に變つて行くことに、微かな傷しみがあつた。とても寒い日で歸途、足のじんじん冷えてくる馬車の上で、二人の嫂達と燒芋を喰べた、今そんなことを思ひ出すと何故か胸が迫る。

私は、結婚といふものがどんなものかまるで解らず、こんな自分はひよつとカタワかも知れんと思へたりした、カタワではなかつたけれど、私は早まつた結婚を微かに後悔し毎日鏡に向ふ度に、これが人妻になつた顔かと、しげしげと自分の顔に眺め入り、時々の夫の無禮をひそかに憤つたりした、私は、ストーブの暖かさが嫌ひなので夫の出勤後はストーブも焚かず、寒い部屋に震へ乍ら、薔薇色の銀座の燈光を杳かに戀ひたりした

二年前の歳末は東京で過したけれど、東京の歳末も私の子供の日の思ひ出とは隔つたものになつてゐた。廿日頃歸連の途に就いたが、兄は、私がきりざんしよが好きだといふと、發つ日に小僧を買ひにやつて持たせてくれた、歸りの船路は大時化で喰べることもならず、大連の吾が家に歸り着いた時には、兄の心づくしのきりざんしよははやカチカチになつて居つた。

私は座布團を作ることが好きで、毎年年の暮には座布團を作り代える、着物のお古を直したり、帶をほどいてはぎ合したり、そんなしがない座布團なのだけれど、座布團を新しくすることは仲々愉しくてやめられぬ、今年も又お正月が近づき、何やら心急かれるのだけれど、今年はまだ座布團を造らずに原稿ばかり書いてゐる。

愚かな原稿など書いて—とは何時も何時も薄ら寒く心に浮ぶ思ひ乍ら、そんなものでも書かずにゐれば、このうつし世が豐にはあまりに寂しかろ文學等、豐には解りはせぬ、自信も何もありはせぬ、平凡な細君として、平凡な幸福に生きること、それが平凡な私の單純極る希ひなのだから、でも、やる以上、眞面目に一生懸命やつてゐる。あんな紙屑みたいな羞づかしいものどもでも、みんなみんな一生懸命書いたのだ。

愚かな豐、呆んやりな豐、道に迷ひ、足をふみはづし、泥まみれになり、何時迄も子供臭くおろおろと失敗ばかりしてゐる豐、何もかも羞つかしく、顔の赧くなることばかり誇りを持つて云ひ得ることとては何一つ無い私なのだけれど、只一つ自ら省みて悔ひなく思ふのは、何時の日も、心をこめて、一生懸命生きてきたといふことである、それは文學の上でも、生活の上でも

十二月七日記

疲勞

海野重夫

海には霧が罩めてゐる。潮風は流氷よりも鋭く頬を射す。

ひろ野には夜が來ようとし、瘠せた梢枝が神經のように空を螫してゐる。

體溫計の赤い針が、夕餉の時刻を指し示す、浮いた靜脈のかげにゐる生が、私の心を怖やかすが、石鹸の匂ふ毛布に顔を埋めると、ホッと疲勞が瞼を降つて來る

三五年 滿洲文學回顧（2）

大内隆雄

Aノ二　大谷健夫氏の「文化工作」（新天地）を讀んで

本稿A、Bを書き、Aだけを係に渡した時、『新天地』の十二月號が屆き大谷健夫氏が「滿洲昭和十年小史」の中に「文化工作」と題して九頁程の回顧的展望を發表してゐるのを讀んだ、杜選な『滿洲年鑑』の記述などと違つて、さすが丹念な大谷氏の仕事だけのものはあると思つた。

今はただその第三節、文學の項だけについて私の感想を書きたい。

氏は第一に、「移民文學の問題」と小題をつけ「滿洲の文學は、その史的發展の段階に於いて、今は移入時代である」と書いてゐる、現象學的にそれは一應正しいであらうだが、氏が、だからと言つて「大阪文學、北海道文學、九州文學の特殊性を云々する者がゐないのに同じ地域的區別である滿洲文學にのみその特殊性の强調で重壓するのはかへつて作家を萎縮させるものと言はねばならない」と結論してゐるのには、私は異議あり！である。

大谷君は「特殊性の强調で重壓する」などと書いてゐるが、これは專ら私のかねてからの主張を目標に書いた文句と解する以外に、私は解釋の仕樣がない、なるほど、私は滿洲文學は滿洲文學の獨自性を持てと强調した、だが「重壓」なんどはしなかつた！そして、大谷君に言ひたいんだが、大阪や北海道や九州やを滿洲と同位に同質に比較するのは間違ひですぞ！東京から大阪へ行くのを「移民」とは言はんでせう！それから、滿洲の文學としての獨自性の主張つてのは何も狭く滿洲と限つての窮屈なそんな檻やぐびきを置こうとする意味ぢやないんだ、日本の文學（大谷君に言はせれば東京中心の文學）が正しく世界文學の一構成分子であるやうに、ぼくらが主張してゐる滿洲文學とは、同じくそのやうな世界文學の一分子としての滿洲の文學の建設を要望する叫びなのだ！

大谷君こそわれわれに東京中心主義の重壓を加へようとするみたいな口吻である、われわれは反撥を感ずる、そして、滿人の作家、詩人も勿論そんな議論に反對する、ひとしく中國文化の影響と若干は日本の、東京の文化の影響をも受けつゝ、滿洲國の作家は南京、上海中心主義とは別個ないはゆる「北國文壇」を創造してゐる事實を大谷君理解したまへ。

所で、次の項に「散文」と小題し、大谷君がぼくたちの仕事を認めてくれてゐることを感謝しよう、文章をそのまゝ轉載して貰はう。「新聞では、大内隆雄、近東綺十郎氏等の好メンバーを持つ新京日日及び奉天新聞が最も活躍した、中でも大内隆雄氏は、尖鋭な文藝時評や滿洲人作家の紹介に良い業績を上げてゐる。」

これからも大いにやるつもりです！（Aノ二了）

學藝人消息

△與世里盛夫氏（奉天、評論家）滿洲醫大助手を命ぜられた

△鈴木小兵衛氏（滿洲農業問題研究家）滿鐵資料課囑託となつた

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△明治の聖蹟（十一月號）西郷從德侯「明治天皇中國西國御巡幸に就て（上）」井上清純男「大亞細亞と皇國の使命」等（東京市麴町區三年町一、明治天皇聖蹟保存會、十錢）

△滿洲鑛業協會會報（十一月一日）高木佐吉「滿洲國鑛業法に就て」郭忠「鶴崗炭鑛概況」新帶國太郎「滿洲國の地質と將來の鑛產（二）」其他法規、鑛業時報等（新京興安胡同、滿洲鑛業協會、三角）

△金融合作社（十一月號）中島吾朗「朝鮮金融組合を見學して吾滿洲國金融合作社を檢討する」佐柳國市「給付補塡金の算出方法並に定期積金の取扱に就て」王良臓「金融合作社難見」好棋生「趣味の支那將棋」其他關係記事多數あり、五十頁と附錄をつけてある（新京財政部内、金融合作社聯合會、非賣品）

△奉天商工月報（十一月十五日）動く奉天の經濟事情、奉吉沿線經濟視察記、奉天文房具市場に於ける日本品の地位、奉天經濟時報、奉天經濟市況等（奉天加茂町三、奉天商工會議所、五十錢）

△綠十字（十一月十五日）遠藤繁清「滿洲にはなぜ結核が多いか」東西南北、療養文苑、和歌、川柳等（大連市外小平島保養院内、綠十字會、二錢）

△旅行情報（十一月廿一日）葉峰線本營業開始、歐亞連絡列車編成變更、吉林鷄詞經營成績、滿洲里旅館調査等（大連市伊勢町五四、ジャパン・ツーリスト・ビューロー大連支部、二錢）

△斯民（十一月十五日號）グラフは棉花、初冬之蒙古ニュース等、鄭孝胥氏の「何爲王道」の二、漫畫其他（新京中央通、滿洲國斯民社、五分）

△滿洲評論（十二月十七日）時評、高安「滿洲國外國爲替管理法の要旨」小澤「滿洲里會議の決裂」小山「北支工作と滿洲國協和會の態度」示唆あり水尾「興中公司の行方」は北支工作と金融資の態度決定要求を語る。橘樸「王道概說、六」は鄉約運動につき說く、情報中北支共產黨の現勢」注意され、岡崎西郎「滿鐵附屬地行政權移管に伴ふ地方部所管地方施設の處理に關する一試論」は今後の問題を扱ひ、今井生「『ソヴエート聯邦事情』の白痴性」は滿鐵發行同誌近來の愚劣化を摘發してゐる、西尾禮「支那問題多事、十二月の雜誌評」要を得たり（大連市山縣通十八、滿洲評論社、十錢）

新年文藝懸賞募集規程

▲創作……編輯局選
一等（一篇）……賞金廿五圓
二等（二篇）……〃各拾圓
佳作（數篇）……本紙購讀券
△四百字詰原稿用紙二十五枚以内△「題名及び作者氏名」に略歴を添え同封△封皮に「新年文藝」と朱書

▲長詩……加藤郁哉氏選
一等（一篇）……賞金拾圓
二等（二篇）……〃各五圓
選外佳作（數篇）……本紙購讀券
△四百字詰四十行以内

▲短歌　八木沼丈夫氏選
▲俳句……石原沙人氏選
▲川柳……青龍刀氏選
一等（各一名）賞金各五圓
二等（〃）……〃三圓
三等（〃）……〃二圓
佳作（數篇）…本紙購讀券
△短歌は官製ハガキ、一人三首以内△俳句、川柳は各五句吐

◇締切日　十二月十五日
◇發表　本紙一月元旦號より順次
◇宛名　本社新年文藝懸賞募集係

新京日日新聞社

胃腸病の中で最も多い

胃酸過多症とはどんな症状か？

油斷のならぬ胸やけの原因と手當。これに重曹の濫用は惡い

胃の病氣のうちで最も多いのは胃酸過多症であります。秋口から食欲のすゝむまゝに食べすぎるとか、酒を無闇にのむとか、肉類を澤山たべるとか、又は不斷刺戟の強い食物を攝るとかの爲に起るので、中年の人に特に多い病氣であります。

食事すると痛みがとまり

酸つぱい液が胃から口に出て來て胸がやけ、食後二、三時間たつてから鳩尾のところが痛みますが空腹になるとまた痛み出す――といつた風の症状が現はれるのが、この病氣の特徴であります。

この病氣の代表的な症状である胸やけはどうして起るかと申しますと、胃は食物をとると之を消化するために盛んに酸味のある胃液を分泌するのですが、胃液の分泌機能に異常が起つて、胃液中の鹽酸の分量が多くなるとその酸度のために胃壁が刺戟されて、胸やけを感ずる樣になります。

では、この胸やけを放つて置いたらどんな危險があるかと申しますと、胃液の酸度が多いために次第に胃壁が自分の胃液のために犯されてたゞれ、遂には吐血する事も

胃潰瘍を起したり後には胃癌

に移行する樣なことも稀ではありません。――ですからこの胸やけの症候が現はれたら、これを早く治しておくことは、自然、胃潰瘍や胃癌の豫防にも大いに役立つ譯であります。胸やけがすると直ぐに重曹劑を買つて來て服んだり、また藥屋へいつて胸やけがして困るが何か良い藥を調合して下さいといふ、藥屋でも、胸やけなら胃酸過多症でせう、酸を中和するにはアルカリ劑がよいといふので、アルカリ劑なる重炭酸ソーダといふ樣な藥を盛つたり致します。――なるほど重曹は胃酸を中和する作用がありますので、之を服めば一時は胸やけが止まります。然し

重曹は分解すると炭酸ガスを發生

します。そして、この炭酸ガスは更に胃壁を刺戟して鹽酸の分泌を促しますので、之を用ひると後には益々胃酸を多くすることになつて却て有害なのであります。

こうした重曹の樣な、一ツの症状だけを一時とめる化學藥劑と全然性質を異にし、胃壁の細胞に働きかけて異常に亢進してゐる胃の組織細胞を正しい状態に引戻す胃腸藥で、ヘーフエといふ藥用菌からつくられた新生物製劑があります。――どこの藥店にもある若素（わかもと）がこの藥でありますが、この藥の特色は、いまいふ通り、變調を來してゐる

胃の組織細胞を正常に引戻す點

にありますので、之の胃腸病に及ぼす効果は非常に廣いのであります。――例へば胃酸過多症の人が之を服めば胃液の分泌機能が調製されて、多すぎた酸が自然に正常に復し、胸やけも止りますし、また胃酸過多症を永く放置してゐた爲胃潰瘍になつてゐる人であつても之を服めば潰瘍面の細胞がだんだん新生されて胃の痛みも消退することになります。

併も一面には、消化を促進する作用もありますし、特に在來の化學藥劑と違つて副作用がなく、長く服用しても習慣性にならぬ點など、胃腸病者から非常に喜ばれてゐます。

食合せの醫學

松茸とソーメン、蟹と梅酢生薑、牛肉とホーレン草、海老と無花果、などは凡て俗にこれを食合せといつて居りますが、これらの所謂「食合せ」の醫學的眞意を確めるために曾て榮養研究所で試食實驗を行つた事があります。その結果によりますと食合せによつて新しく特殊の毒素が出來ることは認められず、一種でも不消化、または腐り易いものを重ねて食べるため往々胃に過重症状が起るのである事が認められました。

だから、常に胃腸の消化機能さへ活發であれば、そんな食物を食べても殆ど害を蒙らず、反對に消化機能が不活潑なれば、何でもないものまで食合せとなつて害を蒙ることになりますから常に若素（わかもと）を服用して食慾、消化、便通の調和をはかり、胃腸を丈夫にして置くやうお奬め致します。

胃アトニー（胃弱）の人は食餌療法を第一に

胃壁の縦断面　胃液は胃腺から分泌される

胃腺　輪筋層　縦筋層

胃アトニーとは、胃の筋肉が弛み、彈力性が減じて、食べた物を腸の方へ送り出す力が衰える病氣であります。

この病氣は概して慢性の經過をとり食欲があつても、いざ食卓につくと小量でお腹が一杯になつた樣な感じがして思つたほど食べられない、俗にいふもたれがこの病氣の特徴であります。胃の上を指先で叩くと水振音といつて水の溜つてゐる音がします。重くなると

食慾が進まず、曖氣が出て、一度食べた物が再び出て來たりしますし、また多くは頑固な便秘を伴ひます。

胃アトニーの場合は食餌に充分注意して、魚類は脂肪分の少いものを選び、脂肪の多い肉、鹽漬魚、腸詰等は食べない方がよろしいのであります。次に食餌の量を少くして三度の食事を五六回に分けて攝る樣にします。――水分もなるべく制限し、多くとも一日五六合位を限度にします。

便秘する時は下劑を用ひるよりも牛乳や消化し易い野菜、果物、蜂蜜等をとり一方、腹部のマッサージをするのは良いことであります。

斯うした食餌に注意する一方、適當な藥で、鈍つた胃の緊張力を正常に引戻す方法を講じないと完全な治療は望めませんが、一體今日までの胃の藥といへば、例へば食後、胸やけがして空腹時に胃の痛む胃酸過多症には主として重曹を與へて多すぎる胃酸を中和させるとか、或は腸の蠕動の衰弱から來る便秘には瀉下劑を與へて一時便通をつけるとかいふ風の、對症療法の範圍を出ないものが多かつたのであります。

ところが、このごろ胃酸過多症を始め、種々の胃腸病に廣く用ひられてをります若素（わかもと）は胃腸の衰弱疲憊した細胞に

活力を補給してその機能を健全な状態に還らしめ、よつて以て諸種の障碍を起すに出なからしめやうといふ新理論にもとづいてつくられた胃腸藥であります。――從つて之を服用しますと衰弱した胃腸の機能が健全に立直つて、胃に彈力性を生じ從つて胃部のもたれ、曖氣も消退し、腸の蠕動も正常に復する結果便通も規則正しくある樣になるといふ風に、同一藥で種々の症状を癒します。併もこれは、單に症状だけが消退したのでなくて胃腸の組織細胞全體が

健全に復した結果、なほつたのですから、今日までの症状だけ癒す藥に比べますと非常に進歩した性質の藥劑といへます。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門内榮養と育兒の會から廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓の、一日數錢にも當らぬ廉價で發賣されてゐますが、近來その聲價を利用して効果疑はしき類似品（酵母、ビール酵母劑と云ふも類似藥です）をお薦めする藥店もありますから御注意下さい。

日に増し衰弱―の加はる胃下垂から救はれた喜び

（神戸）浦濱　浩

小生、在學中は運動部の選手として大いに跳ね廻つた男で小さい時から病むこと一つ知らぬ腕白小僧でしたが、活社會に出て机に向つて事務を執る樣になつてからは運動不足で、日が經つに從つて何をたべてもうまくなく元氣もなくなり、身體は漸次衰弱し、便通も次第に遠くなり、鬱氣の氣味で身體がだるく、仕事に向へば直ぐ疲れを覺え、嘔氣がして少しも捗どりませんので醫師の診斷を受けたところ、胃が少し垂れ始めてゐて食べた物は直ぐに消化せず、停滯するうちに腐敗するとのことでした。それから約一ケ月程通つて居ましたが（中略）食事を減じに少量しかとらないため、身體は前にも増して衰弱し、自分でも愛想のつきる程になりました（中略）凡ゆる廣告を鵜の目鷹の目で探し「錠劑わかもと」を服用し始めてから空腹を覺える樣になり、同時に遠くて困つた便通も程よくある樣になり、鬱氣の氣味も何時とはなしに消え去つてもと〳〵通りの健康體に復ることが出來ました。この私の喜びを世の惱める人々にお聞かせし一時も早く幸福を得られん事をせめてお禮の萬分の一にでもと（後略）

お正月もあと廿日 八十四人もの世帶抱へ
大奔走の滿鐵職業紹介所 ・先月は七十人就職

青雲の志を抱いて渡滿はしたがさて想ふ仕事も見つからず遂に萬策つきて滿鐵職紹の簡易宿泊所に味氣ない日を送つてゐる青年が現在八十四名ゐるが、同所小野寺主任は彼等のため各方面を奔走して年內には何とか職を見つけてやりたいと大馬力をかけてゐる、

職紹十一月中の成績は就職希望者八十名に對し求人四十二名といふ割合で所員の努力も一方でなかつたが其の効報ひられて就職者七十名といふ好成績を收めた

就職者の中日給者は十八名で、給料は最高二圓五十錢最低一圓五十錢、月給者は四十五名で給料最高は八十圓最低十五圓あとは日傭者で日給一圓三十九錢となつてゐる

なほ同所四月以降の就職累計は試傭百六名、日給者四百四名月給者二百四十七名で月給の最高は百五十圓といふ高級者もある

つぶの素人が 危ない醫者稼業
梅ヶ枝町の朝鮮藥局を摘發

醫師の免許證もなく藥局の許可もないのに堂々と朝鮮藥局といふ看板を掲げて醫師類似の行爲をなし且つ藥品販賣をやつてゐた朝鮮人が新京署に發見され嚴重取調べをうけてゐる―原籍朝鮮館蔚山郡上府面路上洞十統三戶生れ現住所新京梅ヶ枝町四丁目十四番地朴年浩（五六）は自宅に朝鮮藥局といふ看板を掲げ、無許可で藥品の販賣をなし、その上朝鮮總督府の醫生免許證を所持せるを奇貨とし常に醫師を裝ひ黑皮の手提鞄の中に聽診器とか注射器を入れて各患者を診療し醫師類似行爲をなし、多額の收入を得てゐたことといつしか警察の探知するところとなり、十一日證據品を押收し嚴重取調べをつゞけてゐる

三笠宮殿下 昨日御歸京
多摩陵に御參拜

【東京國通】伊勢神宮、桃山御陵を始め各神社山陵に御成年、親王家御創立の奉告御參拜のため御西下中であつた三笠宮殿下には十一日午前六時四十分東京驛御着御歸京、一旦青山東御殿に御歸還の後同八時半御殿御出門、多摩陵に成らせられ御父大正天皇の御靈前に親しく御成年、三笠宮家御創立の旨を御奉告あらせられた

故古谷少佐以下
四十體の遺骨到着

零下三十有餘度の嚴寒をついて匪賊討伐に北滿から東滿へ轉戰又轉戰、席の溫まる暇ない討伐に活躍中、武運つたなく敵彈に殪れた第〇〇團故步兵少佐古谷淸一氏以下四十體の遺骨が十一日午後四時着（二十分延着）列車で若田中尉以下戰友に護られて新京到着、さきに敦圖方面から到着した十八體の遺骨とゝもに同時二十分行列で高野山金剛寺に安置された、驛頭には零下二十五度の酷寒ものかは軍人、在鄕軍人、國防婦人、滿洲國國防婦女會員その他一般有志百五十餘名が出迎へ、午後八時からしめやかなお通夜が催された

南司令官夫人 寒夜を參詣

國防第一線に立つて治安工作の犧牲となつたわれ等の歸らぬ六十勇士の英靈を慰めるお通夜は十一日午後八時から當番寺市內祝町高野山金剛寺で在鄕軍人會、國防婦人會主催でしめやかに營まれたがこの夜部下を想ふ念に深い南軍司令官夫人は折から零下二十六度の嚴寒をおして午後八時會場にひよつこり現はれて恭しく燒香し、三拜してしばし心からの哀悼の後同二十五分歸邸した

遺骨六十餘體
けさ九時半內地へ凱旋

六十餘體の遺骨は今十二日午前九時三十分新京驛發列車で內地へ無言の凱旋をする、市民各位は振つて驛頭まで見送りに出でられたいと

新舊司令官に 盛んな送迎
新京聯合防護團で

新任警備司令官山口少將はけふ十二日午後九時着、また前司令官濱本少將は十四日午前七時發で赴任するが、新京聯合防護團では當日各分會とも制服制帽姿で團旗を押立て擧つて送迎をなすことになつた

故蒲生伍長の 遺骨南下

【北安國通】剿匪の尊き犧牲者北安駐屯〇〇〇隊故陸軍步兵伍長蒲生文與氏の遺骨は多數官民の見送裡に十一日午前九時廿分北安驛發、一路故國に悲しき凱旋をなした

滿洲國官吏の ボーナス

待ちに待たれてゐる滿洲國ボーナスも愈々十六日に出る…最高十二割、最低十割、滿洲國の役所ではどこもかしこも十六日に出るとの通達の來た十一日はいづれもボーナスの處分方法が議せられて明朗風景を隨所に描出してゐるがおえらい連中の中で哀れをとゞめたのは筒井外交部宣化司長だ、外務省からは勿論賞へず、滿洲國からは賞與期が滿期でないのでこれ亦ペチャンコ、弱つた弱つたとこぼしてゐる

國都の冬の一名物 酷寒に凍死續出
年々歳々減つては行くが 十一月來百廿六人

市內の塵芥箱をあさつて餘命を繫いでいた、阿片、ヘロ、モヒの中毒患者が突如として襲つた八日以來の酷寒に堪へかね續々として凍死してゐる、新京特別市公署衛生隊に收容した八、九、十の三日間の凍死は十一人である、なほ十一月から現在（十日）までの總數は百二十六人で一日三人平均となつてゐるが昨年に比較するとうんと減少してゐる

上海、滿洲兩事件行賞 殘餘の分廿日發表
＝市町村長公吏は明年＝

【東京國通】滿洲事件及び上海事件に功勞のあつた
一、若槻、犬養、齋藤各內閣の閣僚
一、殘された陸軍百餘部
一、貴衆兩院議員
一、關係各省文官
等約二千名に達する論功行賞に就ては來る廿六日の開院式以前に發表する方針の下に當局に於て銳意審査を進めつゝあるが、發表は本月廿日頃の豫定である
尙同事件關係の市町村長を始め公吏其他の行賞は調査未了の爲明年に持越される事となつた

西本願寺の 佛教青年會例會

祝町西本願寺では十二日午後七時より佛教青年會の例會を開催するが多數聽講を希望してゐる

日滿土建座談會

結氷期に入つて工事も一段落を見たので日滿兩土建協會では業界の發展と將來に備へて軍部、滿洲國、滿鐵、會社方面の企業者側と土建業者側の融和と隔意なき意見交換の爲十一日午後三時より新京記念公會堂に於て座談會を開催した（寫眞は座談會々場）

電業公司 人員整理を發表

滿洲電業公司は昨年十二月全滿の各電燈廠を合併開業して以來各電燈廠の從業員四千名をその儘新會社に抱擁して今日に至つたが、創業滿一年を經て社業全く軌道に乘つたので豫てより同社では人員過剰による整理を考究中の處今回全滿を通じ自發的退職者を加へ日人五十六名、滿人二百八十七名、計三百四十三名の退職者を發表、本月五日附各退職者に通告した

新設小學校名 "櫻木""三笠"に內定

來年一月から開校する第五小學校（南新京）並に第六小學校（東五條通）の校名は町名に因んで第五は「櫻木」第六は「三笠」と內定、地方事務所では本社に申請した、なほ校舍は既に全部竣工、たゞ煖房裝置を急ぐのみとなつたが今のところ新學期には辛うじて間に合ふ豫定である

布利秋氏 協和會で講演

世界各地の事情に通じた民族地誌の泰斗として聞えてゐる布利秋氏は昨十一日午後三時から滿洲國協和會で氏自身滿洲國の奧地を調査旅行して得た經驗談並に所感を講演した

轉出關東軍 將校送別宴
各大臣主催で

張國務總理始め各大臣は十三日午後六時ヤマトホテルに於て今次の陸軍定期異動で他に轉出することとなつた關東軍關係將校を招き盛大なる送別宴を催すことゝなつた

阪神電鐵の 職業野球團
愈よ結成へ

【大阪國通】阪神電鐵では豫ねてより職業野球團結成を計畫中であつたが十日その大綱を決定した、之によると資本金廿萬圓を以て別會社を作り阪神電鐵專務石井五郎氏が首腦部に就任する模様で、監督には早大出の森茂雄君が當る事に決定し、既に中等學校八名、大學五名の選手を內定、明春卒業期までには廿餘名の選手を擁し得る見込みで甲子園球場を借用し練習場に當てる事に決定した

市川小太夫大一座 堂々乘込む
明夜十時 愈よ十四日大歌舞伎開演

東京歌舞伎界の麒麟兒市川小太夫、河原崎權十郎、嵐璃德中山延見子ほか百余名の大一座はいよ〳〵來る十三日午後十時四十五分市內多數の歌舞伎ファンの歡呼に迎へられ國都新京にその第一步を印し本年掉尾の豪華舞台を來る十四日より三日間記念公會堂の改造舞台に展開すべく花々しく入京する事に決定した、一行は同夜は各旅館に一泊の上十四日早朝自動車をつらねて新京神社、忠靈塔に參拜、滿洲建國の尊い人柱となつた義烈の靈に感謝の意を捧げついで市內各關係者を歷訪、滿洲國訪問の挨拶をすることになつてゐる

二道河子を 一齊檢索

歲末特別警戒の徹底を期するため、首都警察廳では十日午後五時から同八時まで管下各署を督勵する一方新京署、新京憲兵隊本部、同附屬地、新市街兩分隊員の應援を得て强盜團の集合地といはれる二道河子部落の一齊檢束を行つた結果、不良者四名を檢擧した取調べの末身柄は釋放した

故山口巡查部長 館葬執行

【圖們國通】去る十二月一日圖佳線附近に於ける匪賊討伐中不幸匪彈のため名譽の戰死を遂げた故山口巡查の館葬は三日午後一時國際劇場に於て日滿官民多數參列、佐藤署長より巡查部長昇任辭令並に功勞記章を下賜されたる旨靈前に報告し嚴かに執行された

國都・歲晩狂躁曲 (F)
としのくれ・まちのたメロデイ

むかし、長春にはダンスホールなんて無かつたものだ、いや、カフエすら無かつたのだ、それが今ではどうだ、夜ともなれば街々に輝くネオンの灯だ、そして流れるジャズの狂音だ、歲末、このネオンとジャズの巷ピアニツシモに高調の狂騷な、昂奮と焦燥とに追ひ立てられる、所で今年は、ダンスホールが二つも殖ゑる、もうキヤピタル、それと新京會館とが老舗になつてしまつた、古い傳統の良さを誇つてはゐる、だがファンたちの脚は、心は一體に浮氣だ、それモンテカルロが出來た、どんな娘たちが來たのだ、タキシーを呼べーつてことになる、扇芳會館もいよいよ出來るそうだな、そこにも行かねばなるまい！

◇………◇

香料と彩色燈の雨 チケット花吹雪
クラリネットは哀愁の風

それに、十二月は歷史から言つてもダンス・ホールには緣の深い月なのだ、キヤピタルも、新京會館も十二月生れだ今年誕生の新店も十二月生れなのだ、誕生祝ひが盛大に各ホールで催される、そして忘年會だ、年末の忙しい商談だ（これがもう實際に、ホールで行はれてゐるのだ）それ所か、政治的工作すら、あの點滅する五色光と、そして人の血をそゝり立てるやうなリズムの中で遂行されてゐるのだむづかしい話はよしても、さあ次はクリスマスだ、メエリイ・クリスマス！いやヴエリイ・クルシミマスかも知れん

◇………◇

タンゴ・バンドが思ひ出の歌曲集をやる、なつかしい歌、はやつた歌、さあ踊れ、あの子と―
そのうち、歌手がうたひ出す
　宵闇迫れば
　惱みは果てなし
男は（女もだが）ステップを踏み乍ら、ふと文句を變へて見るのだ―
　年末迫れば
　惱みは果てなし
そこで拂はねばならん金の額が浮ぶ、袖すり合せる外の組の男が洋服屋外交氏によく似てたりする、チエ、ビールでものめ！ウヰスキイ、ナーライてなことになる

×　×

ボーナスを貰つた（或ひは、貰へる筈なんだ）よし、ラストまで踊つてやらう（或ひはチエ、少いぞ、やけだ、踊つちまへ！）……斯うなるとホールには、ダンサーには師走のフービー騷ぎもお有難うさまである

×　×

慌立しくサンタクロスも去つて行くだらう、この年も流れに浮ぶうたかたのそのやうにして過ぎて行く、年の扉の前に押し迫られて、
　螢の光窓の雪……
をうたつて「おめでたう」を交すまで、まあ元氣で踊れだ朗らかにステップふめよリズムに乘れよ―記者もけふはこれはどうやら踊りに行きたくなりました

馬疫研究 廠の設置

滿洲國では明年度新に馬疫研究廠を設置することゝなり三ケ年繼續事業として六十萬圓を計上、研究所を新築する事となつたが完成の上はこれを大陸科學院の附屬研究廠とする筈である

新京交通會社の中馬營業課長、忘年會の廢止なんて大反對で
なに、年に一度の忘年會じやないか、出來るだけ盛んにやつてこそ溫かい人情もこもるといふもんだ、日頃不心得なくせに、忘年會や新年宴會を廢めるなんて、いふ人の氣が知れませんよ
はなか〳〵凄い鼻息

傷病の勇士を慰む 可愛い、訪問
藤影幼稚園兒が衛戍病院で

治安確立を目ざして困苦を忍んで討匪行中不幸敵彈に傷き或は不時の病ひに傷つき無念遣る方なく新京衛戍病院に入院加療中の傷病兵さん達の氣分を幾分でも慰めやうと藤影幼稚園兒四十五名は十日午後一時同病院を訪問可愛い兒童の舞踊、劇、童話等を演じて同四時終つたが傷病兵達は始終感激の面持で見愉快な童心の朗らかな半日を過し大いに感謝してゐた

愛よ戦ひとれ

（舞上演映画化）

福田正夫　泉武久畫

（百二）

藍日（四）

春世夫人が、本家の執事をわざ／＼電話までして、一しよにつれて来たのは、勝美がふしだらにも、あらぬ男のために病院にきうしてゐる有様を、それに見せるためであつたのである。

「俊一さんもあのやうなのに、勝さんまでが……」

夫人はさういふつもりでゐた。が、そのつもりはもろくも崩されて、いまゝで勝美をとらへてゐた甘やかしが、かへつて自分の罪となりさうな気がした。——夫人は、甘えかゝる勝美を、白い手でおしのけると、

「怒つてはゐません。……けれどあまりわがまゝです」

といふのである。

「だつて……」

「お父さんがおきゝになつたら」

夫人はなほ勝美を押へやらうとして、父の名を持ち出した。

「まあ、父さんが、お怒りになるつて？」

「えゝ、さうです」

「そんなことないわよ」

勝美は笑つた。

「兄さまが、……今朝、電話できいてくれましたの」

「えッ！」

「そしたら、いゝことだつておつしやつたつて……。恩返しを、私がするつもりになつたかつて、よろこんで下すつたといふわ」

「まあ！」

夫人は立つてゐる地盤が揺れてでもゐるやうに、よろ／＼とした。それは電話のことよりか、縁の切れてゐると思つた俊一が、その父となんのこだはりもなく、さうして話合つたことゝ——、さうとすれば、彼等が前からさうしたことで、お互に理解し合つてゐたと思へられるからであつた。

「どうしよう？」

夫人はたゞ蒼ざめてゐるばかりで、言葉も早く出てこなかつた。

「さうでしたか」

執事がうまくうなづいて、言葉を出して呉れた。

「それはよろしうございました。……夫人もお許しになつて、少しもわるくはございますまい」

「そ、さうね、それなら……」

夫人は血路をひらいた。

「いゝわ、／＼、勝さん。病人の世話も、勉強のうちですからね」

彼等はやがて、目をさまして来た分のいゝといふ邦雄を、その病室に見舞つて、すぐ帰つて行つたりである。……ひに俊一がくるかと思ふと、多鶴子がタブからも人が来たりして、勝美はいそ／＼と看護婦や婆庄を對手に一人で忙しさうにはたらくのであつた。

「ふゝ、／＼！」

俊一はそれを見て、たゞ笑つてゐた。

邦雄は昨夜からの苦しみが、けろりと癒つてしまふと、會話は禁ぜられてゐるのでしなかつたが、目はいつも勝美のあとを追つて、なにか物言ひたげにしてゐた。

婆庄が帰るといふので、俊一が見送りに出てからである。邦雄は看護婦がゐないのを見ると、勝美をその目で傍によんでさゝやいた。

「帰つて下さい」

「えッ！」

「いけません。こゝにゐては……わ、わかります、僕には！」

彼は夫人の心持を察したのである。